VHS DVD RECORDER

ZTYPE　VHS/DVDレコーダー

DROLER ディーロール

取扱説明書

ZTO-264

ご使用前に必ずお読み下さい。

目次

はじめに・・・・

このたびは、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さいますようお願い申し上げます。
また、必要な時にお読み頂けるよう紛失することのないよう保証書と合わせて大切に保管して下さい。

■セット内容の確認

本製品を初めてご使用する際は、最初にセット内容をご確認下さい。ご確認の上でセット内容が揃っていない場合は販売店または株式会社ゾックスまでご連絡下さい。

- VHS/DVDレコーダー本体
- AVケーブル
- リモコン
- 取扱説明書・保証書

安全上の注意

本製品のご使用に関しまして安全の為、注意事項をよくお読みの上、必ずその内容に従った操作を行って下さい。誤った取扱や操作等を行った場合、製品の故障や損傷だけでなく身体に及ぶ傷害や損害等をうける恐れがございます。

■正しくお使い頂く為のご注意

●VHSビデオの録画/再生に関しまして標準(SP)モード、3倍(SLP)モードで録画したカセットテープではそれぞれの再生モードに対応していないビデオデッキでは再生できませんのでご注意下さい。●本機ではS-VHS方式で録画されたビデオカセットテープの再生には対応しておりませんのでご注意下さい。●VHSの映像はプログレッシブ出力されません。●録画や録音で作成したものに関しましては個人で楽しむ等の他は著作憲法上、権利者に無断での使用は一切できません。●録画やダビングを行う際、ビデオテープやDVDディスクに正しく記録が行われない場合がございます。これはコピーガードシステムが働く為に起こる症状です。またこの場合、記録ができても正しく再生できない場合がございます。●CD再生について、本製品ではコンパクトディスク(CD)規格に準拠していない著作権保護技術付き音楽ディスクに関しましては動作、音質は保証できません。本製品での再生にあたりましては、音楽ディスクのパッケージの表示をよくお読み下さい。●テレビで放映された画像やビデオソフト、DVDソフトを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の分割表示や圧縮、引き延ばし等を行うと著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますのでご注意下さい。

■予めご了承いただきたいこと

■本書の内容、また本製品の仕様・外観・価格等につきましては、将来予告なく変更する場合がございます。
■本書の内容に関しましては万全を期して作成致しましたが、万一ご不明な点や誤り等お気付きの点がございましたら株式会社ゾックスまでご連絡下さい。
■本書の内容の一部または全部を無断で複写する事は禁止されています。また、個人としてご利用になる他は著作憲法上、当社に無断ではご使用できません。
■万一、本製品を使用により生じた損害、逸失利益または、第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■衝撃・振動・誤作動及び故障等の不具合により生じた記録データの損壊、損失に関しましては当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■大切な映像等の録画やダビング等の記録を行う際は、事前に試し記録のテストを行い正しく行えることを確認して下さい。
■本製品及びディスクを使用の際、万一、不具合等により記録や編集されなかった場合の内容や媒体の補償及び付随的な損害に関しまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■故障・修理・その他の理由に起因する損害及び、逸失利益につきまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等は当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
■本製品は、一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用としてのご使用には対応致しておりません。

使用上の注意

■本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標です。

● DVD マークはDVD-Videoの統一マークです。
● disc マークは、ビデオCD、オーディオCDの統一マークです。
●ドルビー、ドルビーデジタル、DOLBYおよびダブルD記号 DD マークはドルビーラボラトリーズ社の登録商標です。

● VHS 本製品ではVHSマークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。
● DVD マークはDVD-R、DVD-RWディスクの統一マークです。

使用上のご注意

●本製品は無線周波を放射する為、他のオーディオ機器等の電波妨害を引き起こす事があります。その場合は一度電源を切り、コンセントの位置を換えて下さい。またそれぞれの機器の配置を換えて頂きなるべく距離をとることも効果的です。
●本製品をテレビの上や下に置くと映像が乱れたり、故障等の不具合を引き起こす恐れがあります。
●本製品を配置する際は、本体の放熱口を塞がないように通気のよいスペースを確保して下さい。
●万一、本機から煙が出ていたり、異臭を感じた場合は、直ちに電源を切り壁のコンセントから電源プラグを抜いて下さい。
●磁気の強い製品の側に置くと、再生中の画像や音声、また録画の際に影響を及ぼす恐れがあります。
●録画したものは、正しく録画されているか確認して下さい。使用済みのテープで再録画する際には、適切に録画されない場合があります。
●飲料や液体、異物が付いたテープ、分解されたテープ、傷が付いたテープ等は使用しないで下さい。
●ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しないで下さい。
●古くなったビデオテープやディスクを使用するとピックアップセンサーが汚れ、ビデオテープやディスクをうまく読み込めなくなる場合があります。その場合はヘッドやピックアップレンズのクリーニングをお勧めします。
●本製品を分解したり、自分で修理等しないで下さい。非常に危険です。
●本製品の分解または改造はおやめ下さい。分解・改造を行うと保証の対象外となります。また火災や感電等の事故を引き起こす恐れがあります。
●感電を防ぎ、安全にご使用いただく為に、プラグはコンセントにしっかりと差し込んで下さい。
●本体に強い衝撃を与えないで下さい。また、物を上にのせたりしないで下さい。
●濡れた手で電源プラグには触らないで下さい。
●長時間使用しない場合ディスクやテープを取り出し、電源をオフにして下さい。電源を長い間つけたままにしておくと本体に負荷がかかり、故障の原因となります。また、長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
●不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光のあたる場所静電気の起こりやすい場所等に設置しないで下さい。また、放熱口は塞がないで下さい。
●急激に温度差のある所に移動したり、エアコンに直にさらされていたりするとピックアップセンサーに結露が生じる場合があります。その場合は電源をつけて1～2時間放置してからご使用下さい。
●持ち運ぶ際は、中のビデオテープやディスクを取り出して下さい。
●静電気の起こりやすい場所で使用しないで下さい。
●クリーニングの際は洗剤を使わず、電源プラグを抜いてから柔らかい布で汚れを拭き取って下さい。またシンナーやベンジン等を使用してクリーニングはしないで下さい。
●お使いの家庭用コンセントの電圧がプレーヤーの後ろに表示されている電圧と合っているか確認して下さい。
●破損しているビデオテープやディスクは再生しないで下さい。
●ケーブルの接続はプラグをコンセントに装着する前に行って下さい。
●電源コードを傷つけないで下さい。製品と壁や棚との間にはさみ込んだり、重いものをのせたり引っ張ったりしないで下さい。コンセントを抜く時は、コードを引っ張らないで下さい。また、コードを加工したり熱器具に近づけないで下さい。
●本体内部に液体や異物を入れないで下さい。火災や感電の原因になります。万が一液体や異物が入った時はすぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
●電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないで下さい。アルカリ性溶液が身体や衣服につくと、失明や怪我、皮膚の炎症等の原因となる事があります。万一、液が目に入ったときは、目をこすらず直ちに、水道水等のきれいな水で十分洗い流し、直ちに医師の治療を受けて下さい。皮膚等についた場合は、直ちにきれいな水で十分洗い流し皮膚の炎症やけがの症状がある時は医師に相談してください。

ご使用いただく前に

■再生可能メディア

- ●DVD-VIDEO
- ●CD
- ●CD-R
- ●DVD-R
- ●VCD
- ●CD-RW
- ●DVD-RW
- ●PICTURE CD
- ●VHSテープ

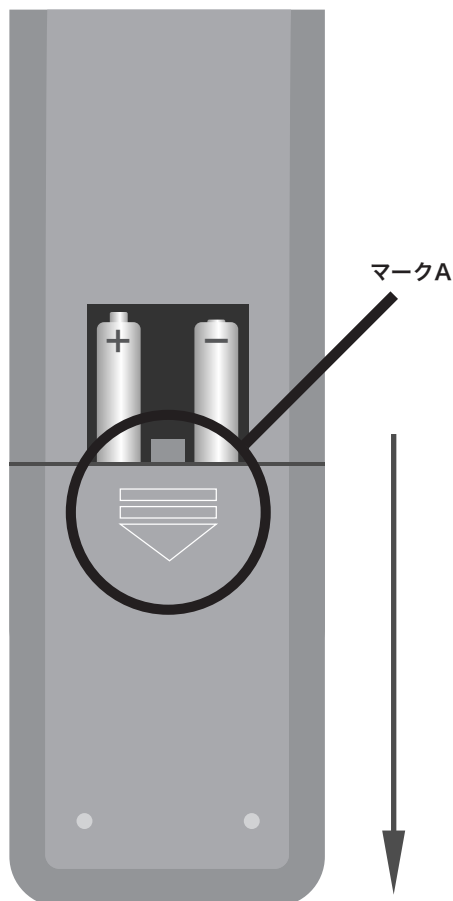
■記録可能メディア

- ●DVD-R
- ●DVD-RW
- ●VHSテープ

●CD-R/RW・DVD-R/RWの使用に関しまして、ディスクの使用や記録状態によっては再生できない場合があります。
●本機ではCD-R・CD-RWディスクに記録することはできません。
●パソコンで作成したディスクを使用する場合、たとえ互換性のあるフォーマットで記録してもディスクを作成するアプリケーションの設定等によって再生できない場合があります。

※対応可能メディアについて(DVD-RとDVD-RW)

DVD-Rは1回きりの書き込み専用メディアです。DVD-RWは書き込みとその消去や編集等ができ約1000回の記録と消去を繰返し行うことが可能です。記録後に一般のDVDプレーヤーで読み込み・再生を行う際はファイナライズ処理を行う必要があります。

リモコン電池セット

■リモコンの背面にある電池カバーを矢印方向にスライドさせ電池カバーを外します。

■スライドする際、マークA部分を軽く押すようにスライドさせるとカバーが外れやすくなります。

■リモコンの使用電池は単4電池2本になります。

■古い電池と新しい電池を混合して使用しないで下さい。

■種類の違う電池を混合して使用しないで下さい。

■リモコン及び電池の分解は絶対にしないで下さい。

■長時間使用しない場合は、リモコンから電池を抜いて下さい。

■電池をセットする際は+/−の向きをよく確認し正しく行って下さい。

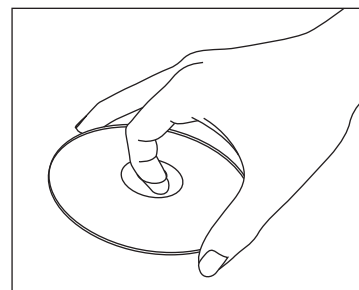
■使い切った電池に関しましては早めに取出し、正しく処分して下さい。

録画・ダビングをする際の注意

■本機はDVD-R/RWでのみ記録を行うことが可能です。DVD＋R/＋RWやCD-R/RWを使用しての記録はできませんので予めご了承下さい。
■パソコンやDVD/CDレコーダーで記録されたディスクを使用する際は、たとえ互換性の合うフォーマットで記録を行っても記録状態やディスクの仕様など様々な条件によって正しく再生が行われない場合があります。
■振動や衝撃、誤作動または故障などの原因により生じた、記録データの損傷、喪失については当社では一切の責任を負いませんので、予めご了承下さい。
■大切な映像の録画を行う場合は、事前に録画や編集などの動作確認を行って下さい。
■本機及びディスクを使用している際、万一不具合や誤作動などにより正しく録画できなかった場合の内容や媒体の補償や損害などに関しまして、当社では一切の責任を負いませんので予めご了承下さい。
■録画やダビングを行う場合、コピー防止されたビデオテープやDVDディスクを記録することはできません。また本製品で作成したものに関しましては個人でお楽しみ頂く等の他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。
■本製品で記録したDVD-R/RWは全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではございません。他のDVDプレーヤーとの互換性を持たせる為にはファイナライズ処理を行う必要がありますが、ファイナライズ処理を行っても正しく再生できない場合がございます。
■貴重な番組や映像などの大切な記録に関しましては、定期的なバックアップを作成することをお勧めします。デジタル信号に劣化はありませんがディスクの経年変化によって信号が読み出しにくくなったり、消えてしまう場合があります。

ディスクの取扱いについて

ディスクの取扱い

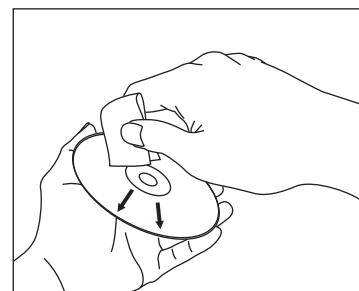
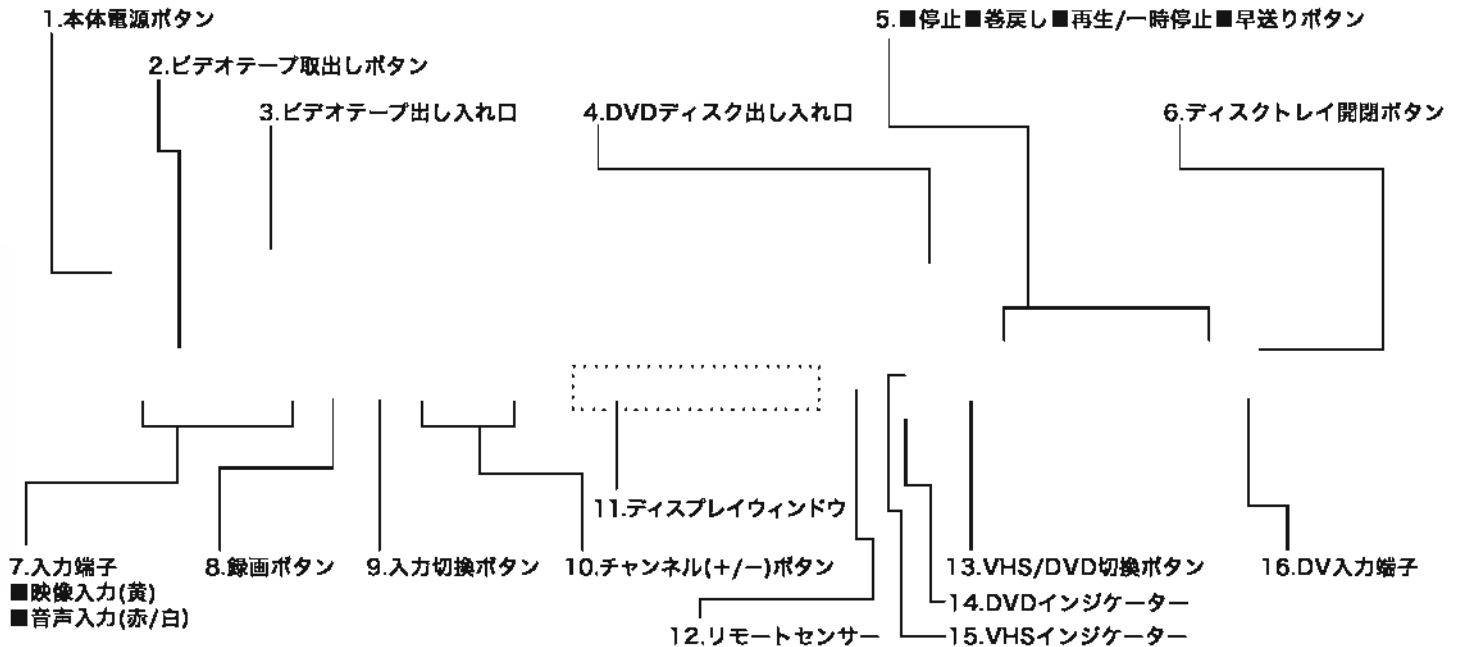
■ディスクを取扱う際は、データ面に指紋や傷がつかないようにディスクのふちを持つようにして下さい。
■ディスク上に紙やテープ、シールなどを貼らないで下さい。

ディスクの保管方法

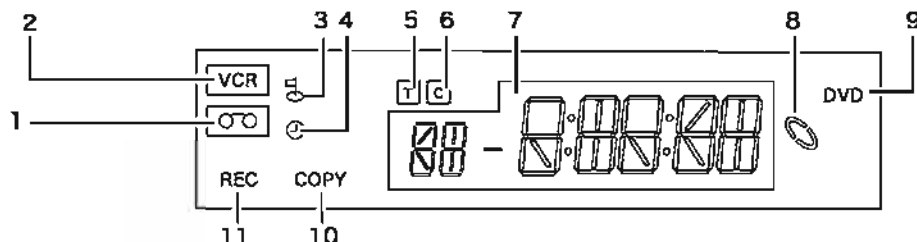
■DVDなどのディスクを使用した後は、取出しを行い傷などがつかないようにケースに入れて保管して下さい。
■保管する際は直射日光の当たる場所は避けて下さい。
■温度が急激に上昇する可能性のある自動車内などの場所に放置しないで下さい。

ディスクの清掃

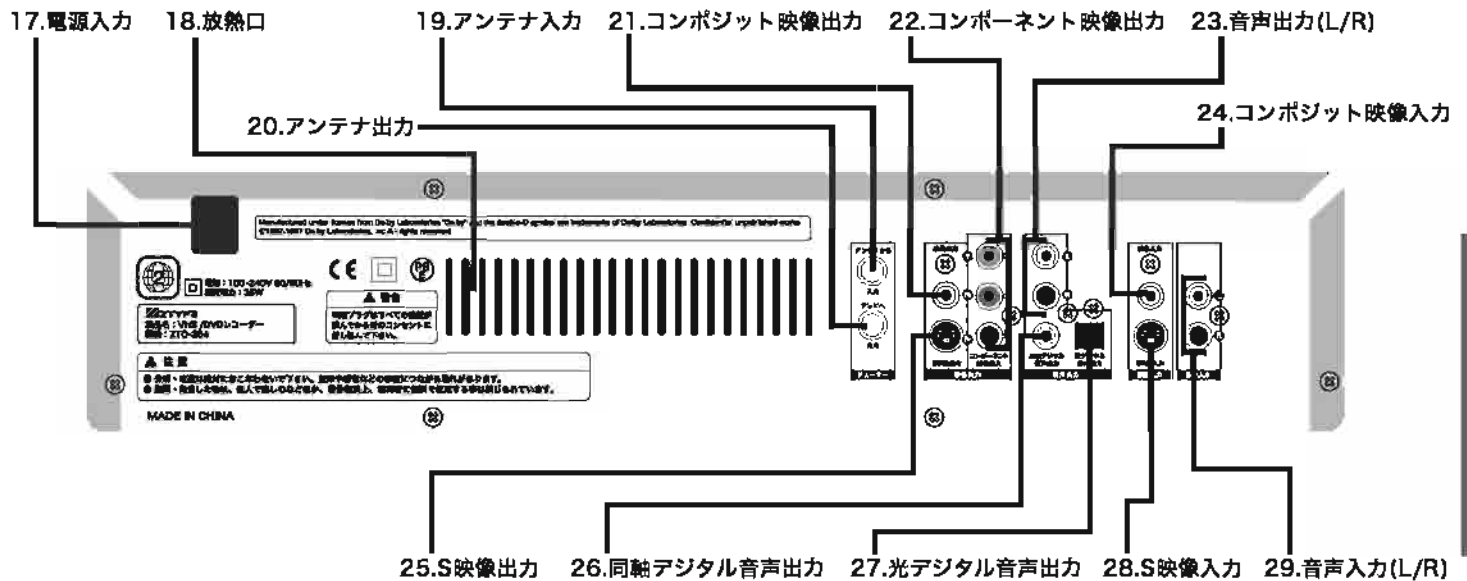
■ディスクに指紋やホコリなどが付着しますと正しく再生が行われないことがあります。再生を行う際には事前にきれいな布で中心から外側に向けるようにして拭き取って下さい。※アルコールやベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないで下さい。

本体前面

1.本体電源ボタン
2.ビデオテープ取出しボタン
3.ビデオテープ出し入れ口
4.DVDディスク出し入れ口
5.■停止■巻戻し■再生/一時停止■早送りボタン
6.ディスクトレイ開閉ボタン
7.入力端子
■映像入力(黄)
■音声入力(赤/白)
8.録画ボタン
9.入力切換ボタン
10.チャンネル(+/−)ボタン
11.ディスプレイウィンドウ
12.リモートセンサー
13.VHS/DVD切換ボタン
14.DVDインジケーター
15.VHSインジケーター
16.DV入力端子

1	本体電源ボタン	本体電源のオン/オフの切替えを行います。
2	ビデオテープ取出しボタン	ビデオテープの取出しを行います。
3	ビデオテープ出し入れ口	ビデオテープの出し入れ口になります。
4	DVDディスク出し入れ口	DVDディスクの出し入れ口になります。
5	■停止■巻戻し■再生/一時停止■早送りボタン	再生の際、もしくは再生中の操作を行います。(停止、巻戻し、再生/一時停止、早送り)
6	ディスクトレイ開閉ボタン	ディスクトレイの開閉を行います。
7	入力端子■映像入力(黄)■音声入力(赤/白)	外部入力の為の入力端子です。(コンポジット映像入力(黄)、音声入力(赤/白))
8	録画ボタン	録画やダビングを行う際に使用します。
9	入力切換ボタン	外部入力の際等入力方法に合わせた入力設定の切替を行います。
10	チャンネル(+/−)ボタン	本機で読み込んだ受信チャンネルの切替えを行います。またVHSモードでビデオテープ再生時にトラッキング調節調節を行います。※トラッキング調整は本体チャンネルボタンのみになります。
11	ディスプレイウィンドウ	VHS/DVDの録画や再生時の状況を表示します。
12	リモートセンサー	リモコン操作の受信部分になります。
13	VHS/DVD切換ボタン	本機のモードの切替えを行います。(VHS/DVD)必要に応じて変更して下さい。
14	DVDインジケーター	本機をDVDのモードに合わせている場合はこちらのインジケーターが点灯します。
15	VHSインジケーター	本機をVHSのモードに合わせている場合はこちらのインジケーターが点灯します。
16	DV入力端子	デジタルビデオカメラ等からDV出力を行う際はこちらの入力端子に接続して下さい。

本体前面(ディスプレイウィンドウ)

1	VHSカセットテープマーク	ビデオテープをセットしますとこちらが表示されます。
2	VCRインジケーター	VHSモードを使用している場合はこちらが表示されます。
3	チャイルドロックマーク	チャイルドロックがかかっている状態ですとこちらが表示されます。※リモコン電源ボタンを約8秒間長押しで解除
4	予約録画マーク	予約録画を行いますとこちらが表示されます。
5	トラックマーク	CDやVCDを使用した場合はこちらのトラックマークが表示されます。
6	チャプターマーク	DVDを使用した場合にはこちらのチャプターマークが表示されます。
7	時間/状態表示部分	モードによってそれぞれの情報を表示します。
8	ディスクマーク	ディスクをセットしますとこちらが表示されます。
9	DVDインジケーター	DVDモードを使用している場合はこちらが表示されます。
10	コピーマーク	ダビングを行っている場合はこちらが表示されます。
11	録画マーク	録画を行っている場合はこちらが表示されます。

※読み込み(スキャン)を行いテレビ番組の表示を行っている場合はディスプレイウィンドウに時間のみが表示されます。(時間の入力を行った場合のみ)

■再生可能メディア

17	電源入力	電源入力AC100～240V　50/60Hz
18	放熱口	放熱口になります。本機を設置する際は放熱口を塞がないで下さい。
19	アンテナ入力	VHF/UHFアンテナ入力端子(アンテナから)です。VHF/UHF/CATVアンテナをこちらに接続して下さい。
20	アンテナ出力	VHF/UHFアンテナ出力端子(テレビへ)です。ご自宅のテレビのアンテナ入力端子に接続して下さい。
21	コンポジット映像出力	本機からの映像をコンポジットで出力します。(付属のケーブルで出力可能です。)
22	コンポーネント映像出力	本機からの映像をコンポーネント映像で出力をします。(コンポーネント専用ケーブル別売)
23	音声出力(L/R)	本機からの音声を2CH音声で出力します。(付属のケーブルで出力可能です。)
24	コンポジット映像入力	外部からの映像をコンポジット入力します。
25	S映像出力	本機からの映像をS映像で出力します。(S映像専用ケーブル別売)
26	同軸デジタル音声出力	本機からの音声出力を同軸デジタル音声で出力します。使用する際は外部機器(AVアンプ)等が必要です。
27	光デジタル音声出力	本機からの音声出力を光デジタル音声で出力します。使用する際は外部機器(AVアンプ)等が必要です。
28	S映像入力	外部からの映像をS映像で入力します。(S映像専用ケーブル別売)
29	音声入力(L/R)	外部からの音声を2CH音声で入力します。

リモコン

1.リモコン電源ボタン
2.消音ボタン
3.数字ボタン
4.サーチボタン
5.編集メニュー/スピードボタン
6.ディスクオペレーションボタン
7.タイマーボタン
8.再生ボタン
9.停止ボタン
10.音量調節ボタン
11.セットアップボタン
12.ナビゲーションボタン
13.メニューボタン
14.アングルボタン
15.ズームボタン
16.映像出力ボタン
17.開閉ボタン
18.ランダムボタン
19.リピートボタン
20.プログラムクリアボタン
21.録画ボタン
22.入力切換ボタン
23.上下左右方向ボタン/決定ボタン
24.チャンネルボタン
25.一時停止/コマ送りボタン
26.スキップ(進/戻)ボタン
27.早送り/巻戻しボタン
28.クオリティボタン
29.音声ボタン
30.字幕ボタン
31.ディスプレイボタン
32.タイトルボタン
33.DVD/VHS切換ボタン
ランダム
1
2
3
4
5
6
7
8
9
0
サーチ
プログラム/クリア
決定
ディスク
オペレーション
タイマー
− チャンネル +
停止
スキップ
巻戻し
早送り
+
音量
−
セットアップ
ナビゲーション
クオリティ
メニュー
字幕
音声
アングル
ズーム
ディスプレイ
DVD/VHS
タイトル

01　リモコン電源ボタン　　電源オン/オフの切換えを行います。

02　消音ボタン　　再生中の音声を消します。

03　数字ボタン　　VHSモードでは無効です。

04　サーチボタン　　VHSモードでは無効です。

05　編集メニュー/スピードボタン　　再生経過時間・録画モード(SP/SEP)・音声状況を表示。

06　ディスクオペレーションボタン　　VHSモードでは無効です。

07　タイマーボタン　　VHSモードでは無効です。

08　再生ボタン　　再生を行います。

09　停止ボタン　　停止を行います。

10　音量調節ボタン　　VHSモードでは無効です。

11　セットアップボタン　　VHSモードでは無効です。

12　ナビゲーションボタン　　VHSモードでは無効です。

13　メニューボタン　　VHSモードでは無効です。

14　アングルボタン　　VHSモードでは無効です。

15　ズームボタン　　VHSモードでは無効です。

16　映像出力ボタン　　映像出力の切換えを行います。(インターレース/プログレッシブスキャン)VHSモードの際はインターレースを選択して下さい。

17　開閉ボタン　　カセットテープの取出しを行います。

18　ランダムボタン　　VHSモードでは無効です。

19　リピートボタン　　VHSモードでは無効です。

20　プログラム/クリアボタン　　再生経過時間の表示をリセットし、0：00：00の状態からカウントを行います。※経過時間表示だけをリセット。

21　録画ボタン　　VHSモードで録画ボタンを押しますと、自動的にDVDモードの録画を行います。
※使用する際は、DVD-R/DVD-RWをセットして下さい。

22　入力切換ボタン　　外部入力を行う際に入力設定の選択を行います。

23　上下左右方向ボタン/決定ボタン　　VHSモードでは無効です。

24　チャンネルボタン　　VHSモードでは無効です。

25　一時停止/コマ送りボタン　　再生時に1回押す→一時停止。2回以降連続で押す→コマ送り再生を行います。解除を行う場合は再生ボタンを押して下さい。

26　スキップ(進/戻)ボタン　　VHSモードでは無効です。

27　早送り/巻戻しボタン　　早送り/巻戻しを行います。解除する場合は再生ボタンを押して下さい。早送り/巻戻しはそれぞれ2段階の速度変更が可能です。

28　クオリティボタン　　VHSモードでは無効です。

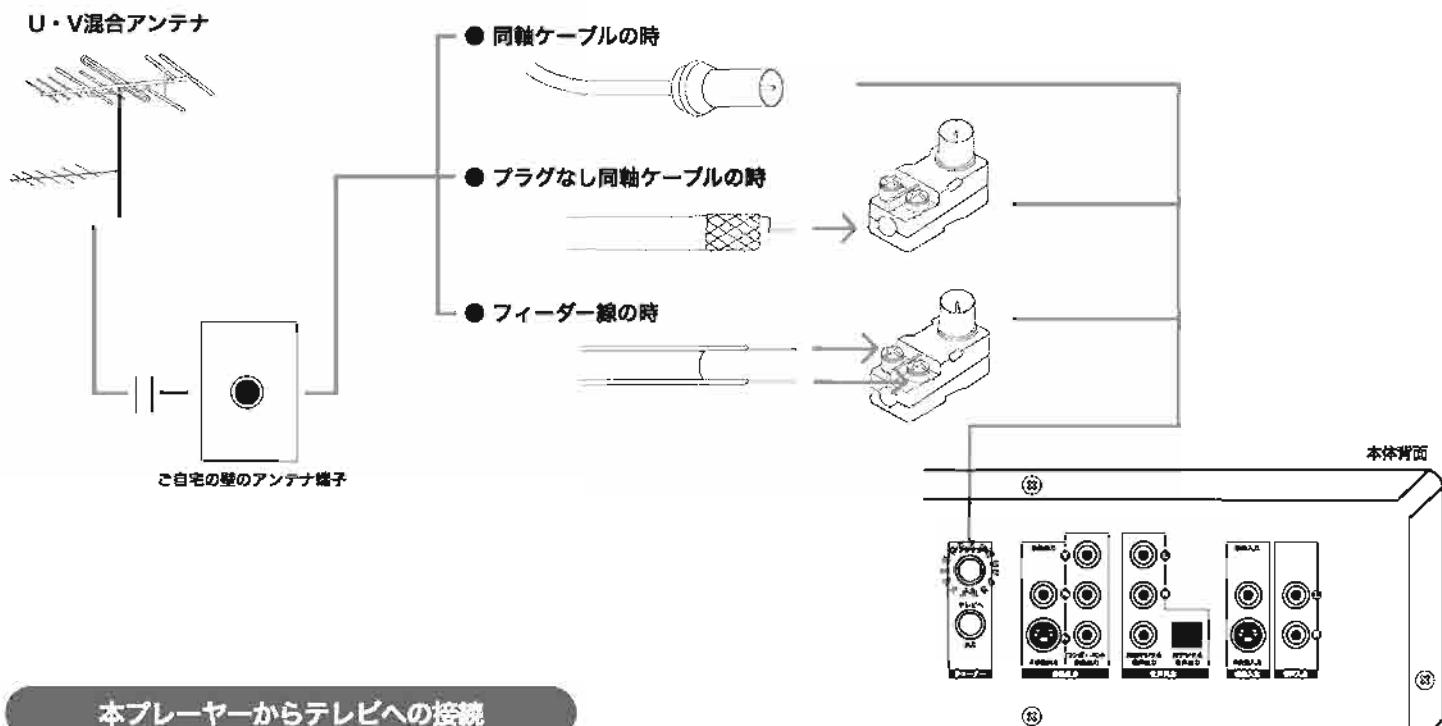
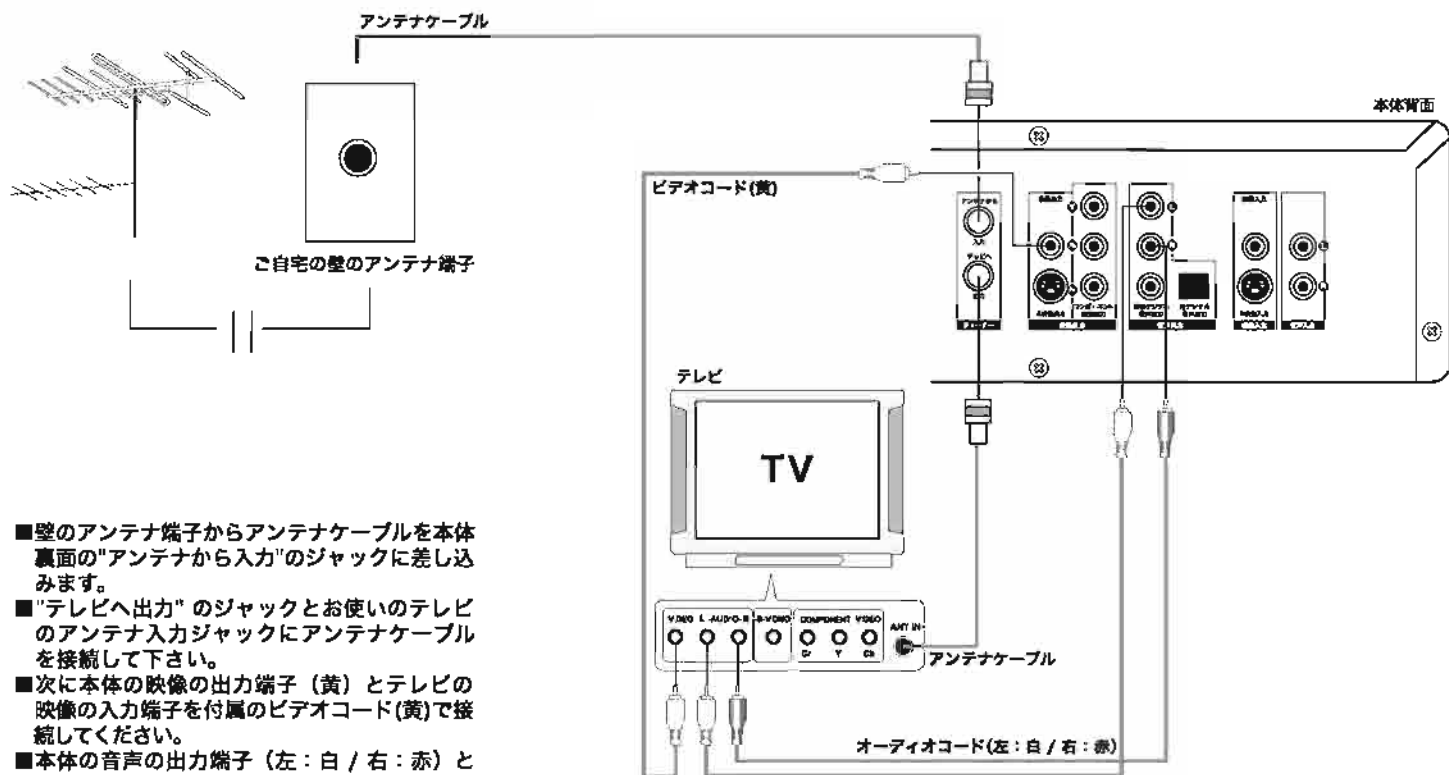
29　音声ボタン　　音声の切換えを行います(HiFi L+R→HiFi L→HiFi R→MIX L+R→MIX L→MIX R→LINEAR)

30　字幕ボタン　　VHSモードでは無効です。

31　ディスプレイボタン　　再生経過時間・録画モードSP(標準)/SEP(3倍)・音声状況の表示を行います。

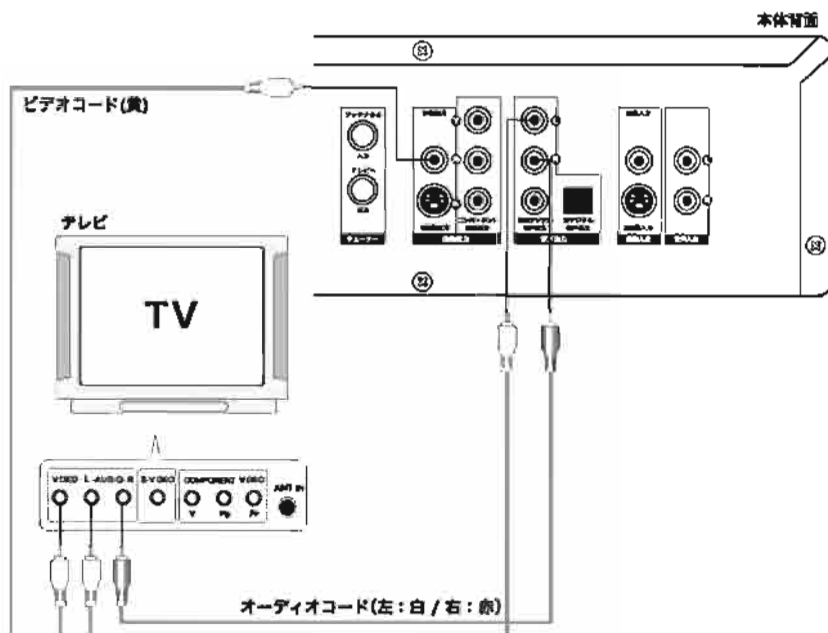
32　タイトルボタン　　VHSモードでは無効です。

33　DVD/VHS切換ボタン　　DVDモード/VHSモードの切換えを行います。

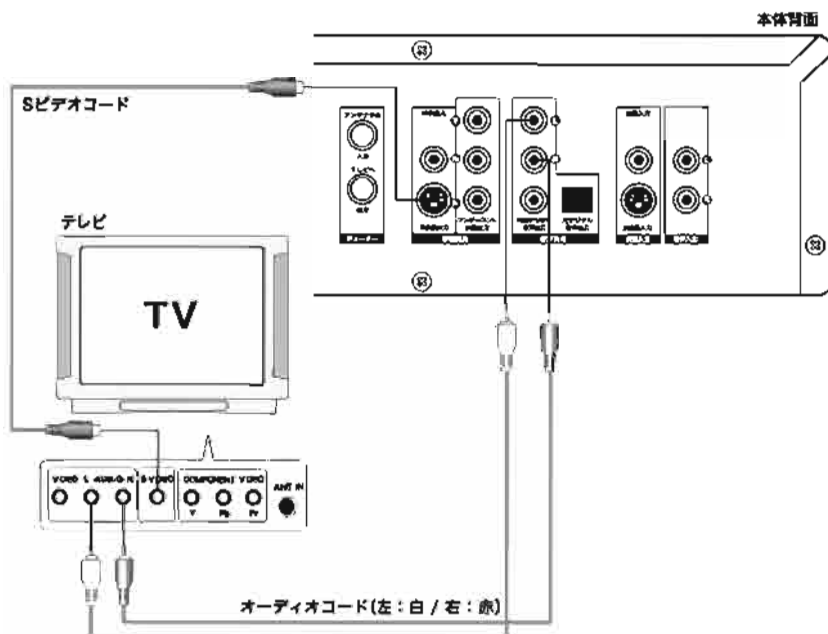
No.	ボタン	説明
01	リモコン電源ボタン	電源オン/オフの切換えを行います。
02	消音ボタン	再生中の音声を消します。
03	数字ボタン	数字を用いた項目等を選択する際に使用します。また再生中に使用すると入力したチャプターへスキップします。
04	サーチボタン	チャプター/タイトル/時間を入力しスキップを行います。
05	編集メニュー/スピードボタン	DVDモードでは無効です。
06	ディスクオペレーションボタン	DVDモードでは無効です。
07	タイマーボタン	予約録画画面の表示。
08	再生ボタン	再生を行います。
09	停止ボタン	停止を行います。停止ボタンを1回押す→停止場面を保持した状態で停止。 2回押す→タイトルに戻って停止。
10	音量調節ボタン	再生時の音量調節を行います。
11	セットアップボタン	セットアップ画面を開きます。
12	ナビゲーションボタン	ナビゲーション画面を開きます。
13	メニューボタン	ディスクメニュー画面を開きます。
14	アングルボタン	アングル切換え対応のディスクを使用した場合アングルの切換えを行います。
15	ズームボタン	画面表示の拡大を行います。150%拡大→200%拡大→拡大解除
16	映像出力ボタン	映像出力の切換えを行います。(インターレース/プログレッシブスキャン)コンポーネント出力を使用する場合は プログレッシブスキャンを選択して下さい。
17	開閉ボタン	ディスクトレイの開閉を行います。
18	ランダムボタン	チャプターをランダムに再生します。
19	リピートボタン	リピート再生を行います。チャプターリピート→タイトルリピート→
20	プログラム/クリアボタン	プログラム入力画面上でプログラムの入力・消去を行います。
21	録画ボタン	DVDモードで録画ボタンを押しますと、自動的にVHSモードの録画を行います。 ※使用する際は、ビデオテープをセットして下さい。
22	入力切換ボタン	外部入力を行う際に入力設定の選択を行います。
23	上下左右方向ボタン/決定ボタン	DVD再生中に右方向ボタンを使用しますと、DVDナビゲーション画面を開きます。
24	チャンネルボタン	DVDモードでは無効です。
25	一時停止/コマ送りボタン	再生時に1回押す→一時停止。2回以降連続で押す→コマ送り再生を行います。解除を行う場合は再生ボタンを押 して下さい。
26	スキップ(進/戻)ボタン	チャプタースキップ戻/進を行います。
27	早送り/巻戻しボタン	早送り/巻戻しを行います。ボタンを押す度に×2→×4→×16→×32→解除の順番操作できます。
28	クオリティボタン	DVDモードでは無効です。
29	音声ボタン	DVDモードでは無効です。
30	字幕ボタン	再生時の字幕言語の変更を行います。
31	ディスプレイボタン	モード選択画面を開きます。
32	タイトルボタン	タイトル画面を表示します。
33	DVD/VHS切換ボタン	DVDモード/VHSモードの切換えを行います。

■壁のアンテナ端子からアンテナケーブルを本体裏面の"アンテナから入力"のジャックに差し込みます。
■"テレビへ出力" のジャックとお使いのテレビのアンテナ入力ジャックにアンテナケーブルを接続して下さい。
■次に本体の映像の出力端子（黄）とテレビの映像の入力端子を付属のビデオコード(黄)で接続してください。
■本体の音声の出力端子（左：白 / 右：赤）とテレビの音声の入力端子に付属の音声コード（左：白 / 右：赤）を接続してください。
■本体表パネルにあるVHS/DVD切替ボタンかリモコンのVCRボタンを押して、VCRモードを選択します。
■テレビの入力切替(INPUT)ボタンを押して映像モードを切替えて下さい。

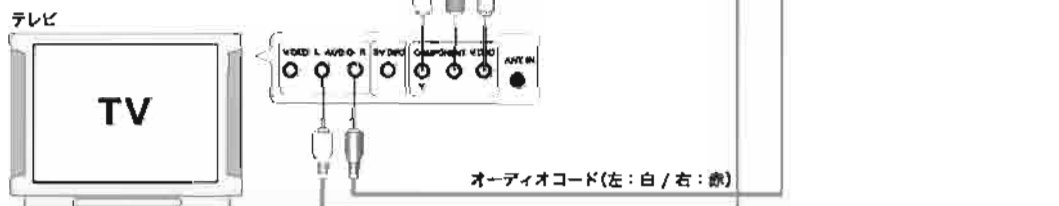
※アンテナケーブルは付属しておりません。市販品をご使用下さい。
※入力端子とは他の機器から本体へ信号を受信するジャックです。逆に出力端子とは本体から他の機器へ信号を送るジャックです。

コンポジット映像出力

付属のAVケーブルを使用して接続。
■本体背面の映像出力端子(黄)に接続します。
■本体背面の音声出力端子L/R(白/赤)に接続します。
※接続時にはご利用になるテレビの取扱説明書も併せてお読み下さい。

S映像出力

S映像専用ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。
■本体背面のS映像出力端子に接続します。
■本体背面の音声出力端子L/R(白/赤)に接続します。
※使用するテレビによっては入力の切換えを行っていただく必要があります。
※使用するテレビにS映像入力端子がある場合のみS映像接続が行えます。
※接続時にはご利用になるテレビの取扱説明書も併せてお読み下さい。

■システム接続と初期の設定

コンポーネント映像出力

コンポーネント映像専用ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。
■本体背面のコンポーネント(Y・Pb・Pr)映像出力端子に接続します。
■本体背面の音声出力端子L/R(白/赤)に接続します。
■使用するテレビがプログレッシブスキャンに対応している場合には本機の映像出力の設定をプログレッシブスキャンに切換えて下さい。
※使用するテレビによっては入力の切換えを行っていただく必要があります。
※使用するテレビにコンポーネント映像入力端子がある場合のみコンポーネント映像接続が行えます。
※接続時にはご利用になるテレビの取扱説明書も併せてお読み下さい。
※プログレッシブスキャンに対応していないテレビを使用している場合は映像出力の設定をインターレースに合わせて下さい。
インターレース方式のテレビを使用している際に設定をプログレッシブに合わせてしまいますとテレビ画面が黒くなり映像が表示されません。

光・同軸デジタル音声出力

1. 本体の映像出力端子(黄)とテレビの映像入力端子(黄)を接続して下さい。(VIDEO,S-VIDEO,Y.Cb.Cr端子)
2. 別売の同軸ケーブル／光デジタルケーブルで本体と接続して下さい。

■デジタルサラウンド音声セットアップ

セットアップボタンを押し、システムセットアップ画面(再生セットアップ)からデジタルオーディオの設定を変更して下さい。
ディスクの仕様に合わせてRAWもしくはLPCMに合わせて下さい。

■システム接続と初期の設定

■初期セットアップ

初めて本機の電源を入れると、初期セットアップ画面が開きます。本機をご使用の前に必ず初期設定を行ってください。
※ すべての接続が終了してから電源を入れてください。
※ 初期セットアップ画面が表示されている間は、ディスクトレイの開閉ができません。初期セットアップを終了し、初期セットアップ画面を閉じるとディスクトレイの開閉ができ、ディスクをセットすることができます。

1.テレビの入力を外部入力(ビデオ1など)に切り換え、本機の電源を入れます。

2.初期セットアップ画面が表示されます。
リモコンの上下方向ボタンでカーソルを移動し、決定ボタンで選択します。"次"でセットアップ画面の設定をすすめます。

OSD言語選択

初期セットアップ画面からまずセットアップ画面の表示言語(OSD言語)の選択を行って下さい。英語もしくは日本語の設定が可能です。

● 日本語　　● English

チャンネルスキャン

アンテナの接続方法に合わせて、"アンテナ"もしくは"ケーブル"を選択し、スキャンを開始し、テレビ番組の読み込みを行って下さい。
※スキャンを開始し、完了するまでしばらくお待ち下さい。途中で停止を押してしまうと読み込みが不完全になります。その場合は、もう一度チャンネルスキャンをして下さい。
アンテナ接続ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。

● アンテナ　　● ケーブル

日付

日付を設定します。

00/00/00にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンもしくは上下方向ボタンで日付を入力して下さい。

00：00：00
(月)　(日)　(西暦)

時間

時刻を設定します。

00：00：00にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンもしくは上下方向ボタンで時間を入力して下さい。

00：00：00 AM
(時間)　(分)　(秒)　(午前/午後)

初期セットアップ
初期セットアップ終了
PREV
終了

初期セットアップを全て設定しましたら、設定画面を終了して下さい。

※初期セットアップ完了後に、再度初期セットアップ画面を表示させたい場合にはシステムセットアップ画面を表示して、一般設定→工場出荷時設定に修正→OKを選択して本機を初期化し、その後に電源をオフの状態にします。しばらくの間お待ちいただき、電源をオンの状態にすると初期セットアップ画面が表示されます。

■初期セットアップ

初めて本機の電源を入れると、初期セットアップ画面が開きます。本機をご使用の前に必ず初期設定を行ってください。
※ すべての接続が終了してから電源を入れてください。
※ 初期セットアップ画面が表示されている間は、ディスクトレイの開閉ができません。初期セットアップを終了し、初期セットアップ画面を閉じるとディスクトレイの開閉ができ、ディスクをセットすることができます。

1.テレビの入力を外部入力(ビデオ1など)に切り換え、本機の電源を入れます。

2.初期セットアップ画面が表示されます。
リモコンの上下方向ボタンでカーソルを移動し、決定ボタンで選択します。
"次"でセットアップ画面の設定をすすめます。

OSD言語選択

初期セットアップ画面からまずセットアップ画面の表示言語(OSD言語)の選択を行って下さい。英語もしくは日本語の設定が可能です。

● 日本語　● English

チャンネルスキャン

アンテナの接続方法に合わせて、"アンテナ"もしくは"ケーブル"を選択し、スキャンを開始し、テレビ番組の読み込みを行って下さい。
※スキャンを開始し、完了するまでしばらくお待ち下さい。途中で停止を押してしまうと読み込みが不完全になります。その場合は、もう一度チャンネルスキャンをして下さい。
アンテナ接続ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。

● アンテナ　● ケーブル

日付

日付を設定します。

00/00/00にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンもしくは上下方向ボタンで日付を入力して下さい。

00 : 00 : 00
(月)　(日)　(西暦)

次

初期セットアップ
システム時刻(時：分：秒)
PREV
00:00:00PM
次

時間

時刻を設定します。

00：00：00にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンもしくは上下方向ボタンで時間を入力して下さい。

00 : 00 : 00 AM
(時間)　(分)　(秒)　(午前/午後)

初期セットアップ
初期セットアップ終了
PREV
終了

初期セットアップを全て設定しましたら、設定画面を終了して下さい。

※初期セットアップ完了後に、再度初期セットアップ画面を表示させたい場合にはシステムセットアップ画面を表示して、一般設定→工場出荷時設定に修正→OKを選択して本機を初期化し、その後に電源をオフの状態にします。しばらくの間お待ちいただき、電源をオンの状態にすると初期セットアップ画面が表示されます。

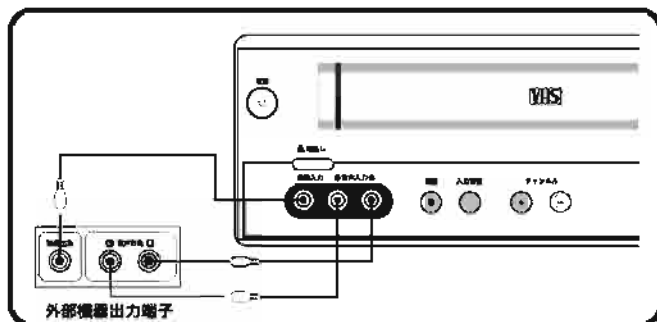
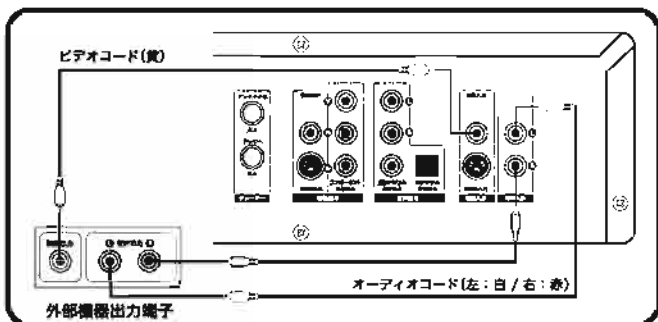
外部機器出力から入力した映像を再生・録画

■本体電源を入れます。外部機器から本機、また本機からテレビへの接続が正しく行われていることを確認して下さい。
■テレビ側の入力切換えが正しく行われていることを確認して下さい。テレビは映像の入力モードに切換えて下さい。
■本機の入力切換えを行って下さい。本体もしくはリモコンの入力切換えボタンを押し、接続している入力モードに合わせて下さい。
■外部機器の電源を入れ、再生を行って下さい。
■外部機器から出力された映像を入力して録画する場合はビデオもしくはDVDのどちらに録画を行うかを設定して下さい。また録画を行うメディアがセットされていることを確認して下さい。
■本体もしくはリモコンの録画ボタンを押して録画を開始して下さい。

※本機ではコピー防止されたビデオテープやDVD等を記録することはできません。
※本機で作成したオーディオとビデオ記録は個人で楽しむ為のものです。他人への販売は禁じられております。
※本機で作成したディスクに関しましては、他の全ての再生用機器に対応し再生を保証するものではございませんので、予めご了承下さい。
また本機での再生を行う際に関しましても他の全てのレコーダーやパソコンなどで作成されたディスクの再生は保証できません。互換性の合ったCD-R/-RW,DVD-R/RWを使用した場合でもディスクやレコーダーの仕様や記録状態によっては再生できない場合がございます。
※CD-RやCD-RWへの記録はできません。
※DVD＋R、DVD＋RWへの記録はできません。

■本体のコンポジット映像入力(黄)と2ch音声入力(赤)(白)(正面/背面)を使用して外部機器と接続する。

本体背面の入力端子を使用して接続
※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
(入力ソース：背面CVBSを選択)

本体正面の入力端子を使用して接続
※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
(入力ソース：正面CVBSを選択)

1.前ページと同じ様に、本体とテレビの接続を行います。(本体出力端子からテレビ入力端子へ)
2.外部機器の映像出力端子と音声出力端子から本体背面もしくは、表面の映像入力と音声入力端子へAVコードを接続します。

■S映像を使用して接続

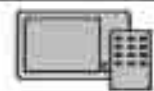
本体背面のS映像入力端子を使用して接続
※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
(入力ソース：背面S-VIDEOを選択)

接続する外部機器にS映像出力がある場合は、S映像ケーブル(別売)を使用し本機のS映像入力に接続することができます。
※S映像接続専用のケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。
※S映像入出力はDVDモードのみ使用可能です。VHSモードでは使用できませんのでご注意下さい。

■DV機器を使用して接続

本体正面のDV入力端子を使用して接続
※本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力ソースを切り換えて下さい。
(入力ソース：正面DVを選択)

DV出力端子のあるデジタルビデオカメラ等と接続する場合は、本体正面にあるDV入力端子に接続して下さい。デジタルでDVテープやDVD-R/RWディスクのデータを本機に転送します。
※DV接続専用のケーブルは付属しておりません。市販品を使用して下さい。
※この接続はDV機器にのみ対応しております。

セットアップ画面

セットアップボタン

リモコンのセットアップボタンを使用しますと、テレビモニター上にセットアップ画面を表示することができます。セットアップ画面からは6つの項目に分けた設定を選択していただき、変更を行うことができます。

※VHSモードの場合はセットアップ画面を開くことができません。DVDモードもしくは受信を行ったテレビ番組表示を行っている際に使用して下さい。またDVDディスク挿入時にセットアップ画面を表示しますと表示できないセットアップがあります。

DVDディスクを挿入時は以下のセットアップは表示・変更できません。

■一般設定の中の工場出荷時設定に修正
■再生セットアップ
■言語セットアップの中の
　メニュー言語・サブタイトル言語・オーディオ言語
■チャンネルスキャン

セットアップ画面の一般的な操作

■リモコンのセットアップボタンを押しますとセットアップ画面を表示することができます。
■セットアップ画面を表示し、リモコンの上下方向ボタンで設定を行いたい項目を選び、決定ボタンもしくは右方向ボタンを押しそれぞれの設定画面に入ります。
■それぞれの設定画面に入りましたら、画面上に選択項目が表示されます。その項目を再度、上下ボタンで選択し決定ボタンもしくは右方向ボタンを押し変更項目を表示します。
■変更項目を表示しましたら、再度上下ボタンで選択を行い決定ボタンもしくは右方向ボタンで設定の変更を行います。
■進めた項目を1つ前に戻す為には左方向ボタンを使用して下さい。

■セットアップ操作

⚠こんな時は・・・・

セットアップの中には設定を切換えると映像が乱れてしまったり表示できなくなってしまう設定がございます。テレビモニターの映像が正しく表示できない状態になりセットアップ画面を確認することができませんので、症状に応じて以下の操作を試して下さい。

■ビデオ出力フォーマットを誤ってPALに変更してしまった場合：テレビモニターに表示されている映像が白黒になり上下に流れる様な画面になります。
　>その場合の操作方法

1.まず始めにセットアップ画面を閉じていただく為に左方向ボタンを3回押して下さい。
2.セットアップボタンを1回押して下さい。
3.右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。
4.下方向ボタンを2回押して下さい。
5.右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。
6.下方向ボタンを1回押して下さい。
7.右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。

■プログレッシブ/インターレースの設定を誤ってプログレッシブに切換えてしまった場合(インターレース方式のテレビを使用中)
　>その場合の操作方法

1.リモコンの映像出力ボタンを押していただきますとプログレッシブ/インターレースの切換えを行うことができます。

セットアップ画面

セットアップボタン

リモコンのセットアップボタンを使用するとセットアップ画面を開き、それぞれの設定を変更することができます。
※設定の中にはディスクをセットしていると選択できないものもあります。

セットアップ　一般

システムセットアップ　一般

スクリーンセイバー	オン
プログレッシブ/インターレース	インターレース
ビデオ出力フォーマット	NTSC
工場出荷時設定に修正	OK

■スクリーンセイバー

→オン
→オフ

プレーヤーに一定時間動作が行われない場合、テレビ画面に残像の焼きこみ防止用スクリーンセーバーの使用を選択することができます。

■プログレッシブ/インターレース

→インターレース
→プログレッシブスキャン

映像出力の切換えを行います。テレビの種類に合わせて設定の変更を行って下さい。初期設定はインターレースになります。実際に行っている映像出力に設定してしまいますと映像が映し出せなくなりますのでご注意下さい。リモコンの映像出力ボタンと合わせて使用できます

■ビデオ出力フォーマット

→PAL
→NTSC

テレビ方式の設定を変更します。日本国内のテレビ方式はNTSCになります。NTSCの設定を合わせて下さい。設定をPALに切換えてしまいますと映像を正しくテレビモニターに表示することができませんのでご注意下さい。

■工場出荷時設定に修正

→OK

全ての設定をリセットし、工場出荷時の設定に戻します。

※工場出荷時設定に修正の設定はディスク挿入前に行って下さい。ディスクを挿入してしまいますとこの設定を選択することができません。

セットアップ　再生

システムセットアップ　再生

テレビアスペクトレティオ	4:3LB
レーティングレベル	オフ
デジタルオーディオ	RAW

■テレビアスペクトレティオ　　DVD再生時の映像の表示比率の変更を行うことができます。

→16:9　　16:9のワイド画面表示

→4:3P&S　横長ワイド映像の左右を切り出すことにより4:3の比率に画面サイズを変更します。

→4:3LB　横長ワイド映像の左右を切り出すことにより4:3の画面比率に縮小し上下を圧縮することで元の比率に戻し画面の上下に黒い帯を表示します。

※この設定は使用するディスクやテレビの仕様によって対応できない場合があります。

■レーティングレベル　　DVD再生時の年齢制限設定を行います。設定を変更する際はパスワードの入力が必要です。
※初期パスワード:3308になります。

→1 kid safe　幼児がご覧になっても問題ございません。
→2 G　お子様がご覧になっても問題ございません。
→3 PG　お子様にとって不適切なシーンがあります。
→4 PG 13　13歳以下にとって不適切なシーンがあります。
→5 PG R　17歳以下にとって不適切なシーンがあります。
→6 R　17歳未満の未成年者は保護者の同伴がない限りご覧になれません。
→7 NC 17　17歳未満はご覧になれません。
→8 Adult　18歳以下はご覧になれません。
→オフ

■デジタルオーディオ　　DVD再生時にAVアンプなどを使用しデジタル音声出力を行う際は、使用するディスクに合わせて設定を行って下さい。

→RAW　5.1ch対応のDVDディスクを使用する場合。
→PCM　2ch対応のDVDディスクを使用する場合。

セットアップ画面

セットアップ　記録

システムセットアップ　記録

オートチャプターマーカー	5分
デフォルトソース	チューナー
デフォルト品質	SP

■オートチャプターマーカー　録画の際にチャプターマーカーを付ける間隔を選択します(DVDへの録画を行う場合のみ)

- 5分
- 10分
- 15分
- 20分
- オフ

■デフォルトソース　録画の際の入力元を選択します。

- チューナー　読み込み(スキャン)したテレビ番組を記録します。
- 背面CVBS　背面のコンポジット映像と2CH音声入力から記録します。
- 背面S-VIDEO　背面のS-VIDEO映像と2CH音声入力から記録します。
- 正面CVBS　正面のコンポジット映像と2CH音声入力から記録します。
- DV　正面のDV入力から記録します。

■デフォルト品質　録画の際のクオリティの設定を行います。

- HQ　ハイクオリティモードで録画を行います (約60分)
- SP　スタンダードプレイクオリティモードで録画を行います(約120分)
- SP+　スタンダードプレイプラスクオリティモードで録画を行います(約150分)
- LP　ロングプレイクオリティモードで録画を行います(約180分)
- EP　エクステンドプレイクオリティモードで録画を行います(約240分)
- SLP　スタンダードロングプレイクオリティモードで録画を行います(約360分)
- SEP　スタンダードエクステンドプレイクオリティモードで録画を行います(約480分)

セットアップ　言語

システムセットアップ　言語

■OSD言語　■セットアップ画面表示言語の切換えを行います。

- English
- 日本語

■メニュー言語　■ディスクメニュー画面表示言語の切換えを行います。

英語	ヒンズー語	マレー語	タイ語
オリジナル	ハンガリー語	ポーランド語	トルコ語
中国語	インドネシア語	ポルトガル語	ベトナム語
デンマーク語	イタリア語	ルーマニア語	ノルウェー語
ドイツ語	日本語	ロシア語	フィンランド語
スペイン語	韓国語	スロバキア語	
フランス語	モンゴル語	スウェーデン語	

■サブタイトル言語　■DVD再生時の字幕表示言語の切換えを行います。

オフ	フランス語	モンゴル語	スウェーデン語
オリジナル	ヒンズー語	マレー語	タイ語
英語	ハンガリー語	ポーランド語	トルコ語
中国語	インドネシア語	ポルトガル語	ベトナム語
デンマーク語	イタリア語	ルーマニア語	ノルウェー語
ドイツ語	日本語	ロシア語	フィンランド語
スペイン語	韓国語	スロバキア語	

■オーディオ言語　■DVD再生時の音声言語の切換えを行います。

英語	ヒンズー語	マレー語	タイ語
オリジナル	ハンガリー語	ポーランド語	トルコ語
中国語	インドネシア語	ポルトガル語	ベトナム語
デンマーク語	イタリア語	ルーマニア語	ノルウェー語
ドイツ語	日本語	ロシア語	フィンランド語
スペイン語	韓国語	スロバキア語	
フランス語	モンゴル語	スウェーデン語	

※メニュー言語・サブタイトル言語・オーディオ言語設定に関しましてはディスクによって使用できない場合がございます。ディスクのセットを行う前に設定を行って下さい。

チャンネルスキャン設定を行います。設定前にアンテナの接続を行って下さい。

セットアップ　チャンネルスキャン

■チューナー入力ソース　テレビ番組を受信する際の受信方法を設定します。
→アンテナ
→ケーブル

■チャンネルスキャン　テレビ番組の読み込み(スキャン)を行います。スキャンを実行する場合は決定ボタンもしくは右方向ボタンを押して下さい
→スキャン

※スキャンを行う際は必ずアンテナの接続を行って下さい。
※読み込みに少し時間がかかる場合があります。読み込み中は操作をせずにしばらくそのままの状態でお待ち下さい。

■チャンネル情報を変更

チャンネル情報変更画面の表示を行います。

システムセットアップ　チャンネルスキャン

チューナー入力ソース	ケーブル
チャンネルスキャン	スキャン
チャンネル情報を変更	編集

※この設定はテレビ番組の読み込み後に行って下さい。

チャンネル情報変更

名前	P001/CH001
周波数	91.25MHz
スキップ	いいえ
ファイン	

OK　キャンセル

■名前　→リモコンの数字ボタンでチャンネル数を入力し、決定ボタンを押しますと入力したチャンネルの調整を行います。

■周波数　→周波数の項目にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで周波数表示から表示チャンネルの設定を行います。

■スキップ　→調整を行いたいチャンネルを選択し、テレビ番組表示を行う際にスキップしたチャンネルを抜き出すことができます。"はい"を選択しますと通常のテレビ番組表示上では表示されない状態になります。"いいえ"を選択すると表示を行います。
※テレビ番組のスキャンを行った際に、通常表示されるはずのチャンネルが非表示になっている場合がございます。その場合はこの画面上でチャンネルを合わせ、スキップを"いいえ"に切換えて下さい。

■ファイン　→受信したチャンネルの映像が乱れている場合に受信した周波数の微調整を行い映像の乱れを修正することができます。

セットアップ　時計

日付・時刻の入力を行います。左右方向ボタンで変更したい数値にカーソルを合わせ、数字ボタンで直接入力を行うか上下方向ボタンで数値を変更し、日付・時刻を合わせて下さい。日付・時刻の変更が完了しましたら決定ボタンを押して下さい。

■日付け(月/日/年)日付の入力を行います。

数字ボタンで直接入力を行う場合は数字ボタンから072905と入力し決定ボタンを押し日付の決定を行います。
例)では2005年7月29日の入力を行います。

例) 07.29.05

■時刻(時:分:秒)時刻の入力を行います。

数字ボタンで直接入力を行う場合は数字ボタンから061810と入力し上下ボタンでAMもしくはPMを選択し決定ボタンを押し日付の決定を行います。
例)では午後6時18分10秒の入力を行います。

例) 06.18.10PM

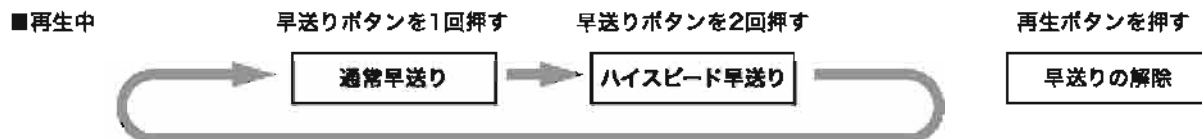
システムセットアップ　時計

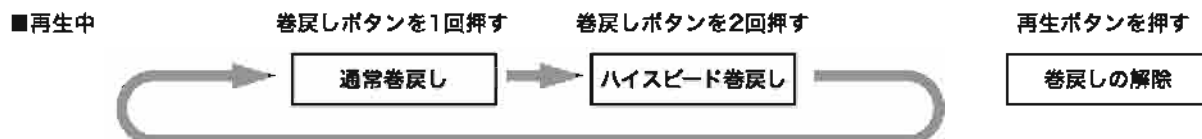
日付け(月/日/年)	00.00.00
時刻(時:分:秒)	00:00:00

VHSモードの操作

本体もしくはリモコンのDVD/VHSボタンを押して、VHSモードに合わせてビデオテープの操作を行います。

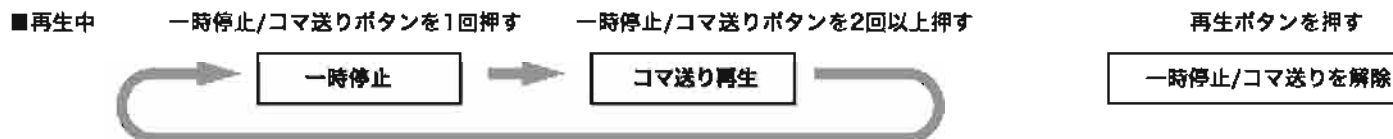
早送りボタン

再生中に早送りボタンを1回押すと通常の早送りを行います。2回目に早送りボタンを押しますと、ハイスピードの早送りに切り換わります。3回目を押すと通常早送りに戻ります。早送りの解除を行うには再生ボタンを押して下さい。

巻戻しボタン

再生中に巻戻しボタンを1回押すと通常の巻戻しを行います。2回目に巻戻しボタンを押しますと、ハイスピードの早送りに切り換わります。3回目を押すと通常巻戻しに戻ります。早送りの解除を行うには再生ボタンを押して下さい。

停止ボタンを押して早送り/巻戻し

大幅な早送りや巻戻しを行う場合には、一度停止ボタンを押し、再生を止めた状態で早送り/巻戻しボタンを押すと効果的です。上記の早送り/巻戻しよりさらにハイスピードでの巻戻し/早送りを行うことができます。早送り/巻戻しを解除するには停止ボタンを押して下さい。

一時停止/コマ送りボタン

再生中に一時停止/コマ送りボタンを1回押しますと、再生を一時停止することができます。また一時停止の状態でさらに2回、3回・・・・と連続で一時停止/コマ送りボタンを押しますと、コマ送りを行うことができます。一時停止/コマ送り再生を解除するには再生ボタンを押して下さい。

録画ボタン

ビデオテープ再生時に1回録画ボタンを押しますと、ビデオテープで再生している内容をDVDに記録することができます(記録の際は録画用のDVD-RもしくはDVD-RWをセットして下さい)
DVDへの記録を行っている最中に、さらに録画ボタンを押しますと自動オフタイマーの設定を行うことができます。この機能は行っている記録を自動的にオフにする操作です。記録の最中に録画ボタンを1回押す
■→約30分後に自動的に記録をオフ■約60分後に自動的に記録をオフ■約90分後に自動的に記録をオフ■約120分後に自動的に記録をオフ・・・・
この時間表示はディスクの記録可能時間やクオリティなどによって異なります。

ディスクナビゲーションボタン

DVD再生中にリモコンのナビゲーションボタンもしくは右方向ボタンを使用するとディスクナビゲーションボタンを開きます。この画面ではディスクの再生操作を行うことができます。選択項目を1つ前に戻したり表示画面の解除には左方向ボタンを使用して下さい。

DVD	
モード	ディスク再生時のリピート操作などの行うことができます。
再生モード	ディスク再生時の基本操作を行うことができます。
タイトル	タイトルを入力し、入力したタイトルにスキップします。
チャプター	チャプターを入力し、入力したタイトルにチャプターします。
オーディオ	再生を行っているディスクの音声言語の切換えを行います。
サブタイトル	再生を行っているディスクの字幕表示言語の切換えを行います。
アングル	アングル切換えが可能なディスクを使用している際に、アングル機能を使用することができます。
T-時間	タイトルの再生経過時間と残量時間の表示を行います。またチャプター時間表時に切換えることもできます。

■モード

標準	通常の再生を行います。
リピートA-B	選択範囲を作成しリピート再生を行います。
チャプターリピート	チャプターのリピート再生を行います。
タイトルリピート	タイトルのリピート再生を行います。
ディスクリピート	ディスクのリピート再生を行います。
プログラム	プログラム作成画面を開き、プログラムを作成し、再生を行います。
ランダム	チャプターランダム再生を行います。

■再生モード

再生	再生を行います。
ストップ	停止を行います。
停止前に一時停止(プレストップ)	停止前に一時停止を行います。再度、再生を行いますと停止した場面から再スタートすることができます。この状態で停止ボタンを押したり、電源を切ると最初の場面に戻ります。
一時停止	一時停止を行います。
早送り2倍	早送り2倍速を行います。
早送り4倍	早送り4倍速を行います。
早送り16倍	早送り16倍速を行います。
早送り32倍	早送り32倍速を行います。
巻戻し2倍	巻戻し2倍速を行います。
巻戻し4倍	巻戻し4倍速を行います。
巻戻し16倍	巻戻し16倍速を行います。
巻戻し32倍	巻戻し32倍速を行います。
スロー1/2	スロー1/2倍速を行います。
スロー1/4	スロー1/4倍速を行います。
スロー1/8	スロー1/8倍速を行います。
スロー1/16	スロー1/16倍速を行います。

■タイトル

01/04	タイトルにカーソルを合わせ決定ボタンを押し、タイトル数を入力し、再度決定ボタンを押すと入力したタイトルにスキップします。

■チャプター

01/10	チャプターにカーソルを合わせ決定ボタンを押し、チャプター数を入力し、再度決定ボタンを押すと入力したチャプターにスキップします。

■オーディオ

02/03-ENG	ディスクに収録されている音声言語を選択し切換えることができます。

■サブタイトル

01/03-JAP	ディスクに収録されている字幕言語を選択し切換えることができます。

■アングル

01/02	使用しているディスクにアングル切換え機能がついている場合は、アングルの切換えを行うことができます。

■T-時間

チャプター	再生しているチャプターの経過時間と残り時間を表示します。
タイトル	再生しているタイトルの経過時間と残り時間を表示します。

■モード

リピートA-B

DVDナビゲーション画面から"モード"を選択しA-Bリピートを選択します。この操作は再生中の映像に選択範囲を作成し、その選択範囲内をリピートで再生することができます。1回"項目A-Bリピート"を選択しますと選択範囲開始位置Aが作成されます。2回目にA-Bリピートを選択しますと"項目A-Bリピート"を選択しますと選択範囲終了位置Bが作成され、リピート再生を開始します。3回目に"項目A-Bリピート"を選択しますと選択範囲リピート再生が解除されます。

1.DVD再生中にリモコンの決定ボタンもしくはナビゲーションボタンを2回押しナビゲーション画面を表示します。

2.ナビゲーション画面の中の"モード"から"リピートA-B"を選択し、決定ボタンを押していただきます。1回決定ボタンを押しますと選択範囲開始地点Aを作成します。(画面上にはセットAと表示されます。)

3.再度ナビゲーション画面の中の"モード"から"リピートA-B"を選択し、決定ボタンを押していただきます。1回決定ボタンを押しますと選択範囲終了地点Bを作成します(この時点で選択範囲のリピート再生を開始します)

4.再度ナビゲーション画面の中の"モード"から"リピートA-B"を選択し、決定ボタンを押していただきます。1回決定ボタンを押しますと選択範囲終了地点Bを作成します(この時点で選択範囲のリピート再生を開始します)

5.再度ナビゲーション画面の中の"モード"から"リピートA-B"を選択し、決定ボタンを押していただきますと選択範囲内リピート再生の解除を行います。

チャプターリピート 1チャプターの繰返し再生を行います。

タイトルリピート 1タイトルの繰返し再生を行います。

ディスクリピート ディスクの繰返し再生を行います。

プログラム操作

DVDナビゲーション画面の中のモード操作の中のプログラム項目を選択します。プログラムを選択しますとDVDプログラム画面が表示されます。
プログラム画面上では上下ボタンでプログラムに追加したいタイトルを選択することができ、決定ボタンを押しますとタイトル内のチャプターを表示することができます。表示したチャプターからお気に入りに追加したいチャプターを選択しリモコンのプログラム/クリアボタンを押しますとプログラムに追加することができます。
またプログラム画面上で右方向ボタンを押しますと"お気に入り/プログラム"に追加した項目にカーソルを合わせることができます。カーソルを合わせたチャプター上で再度リモコンのプログラム/クリアボタンを押しますと、お気に入りのリストから削除を行うことができます。

▶ 編集プログラム再生リスト

タイトル	お気に入り/プログラム
タイトル01	
タイトル02	
タイトル03	
タイトル04	
タイトル05	
タイトル06	
タイトル07	
タイトル08	

ランダム チャプターのランダム再生を行います。

■再生モード

停止とプレストップ
停止：再生を止めて頭の場面まで戻ります。
プレストップ：停止を行った場面を保った状態で停止を行います。再生ボタンを押しますと停止した場面から再スタートを行います。ディスク取出しや電源をオフにしますと最初の場面に戻ります。

早送り2～32倍速 それぞれの速度に分かれた早送りを行います。早送りの解除を行うには再生モードから"再生"を選択するかリモコンの再生ボタンを使用して下さい。

巻戻し2～32倍速 それぞれの速度に分かれた巻戻しを行います。巻戻しの解除を行うには再生モードから"再生"を選択するかリモコンの再生ボタンを使用して下さい。

スロー1/2～1/18 それぞれの速度に分かれたスロー再生を行います。スロー再生の解除を行うには再生モードから"再生"を選択するかリモコンの再生ボタンを使用して下さい。

■タイトルとチャプター
ディスクに収録されているタイトル・チャプターを入力し、お好みの場面へスキップします。入力の際はリモコン数字ボタンを使用して下さい。

■オーディオ
ディスクに収録されている音声言語を選択することができます。ディスクによって選択できる設定が異なります。

■サブタイトル
ディスクに収録されている字幕表示言語を選択することができます。ディスクによって選択できる設定が異なります。

■アングル
ディスクに収録されているアングルを選択して表示することができます。ディスクによってアングル機能に対応しているものとしていないものがあります。アングル機能に対応していないディスクを使用している場合は、こちらの機能は使用できません。

■T-時間
再生を行っているディスクの経過時間/残り時間を表示し確認することができます。またタイトル時間とチャプター時間表示の切換えを行うことができます。

タイマーボタン

リモコンのタイマーボタンを使用するとタイマーリスト画面を開くことができます。またタイマーリスト画面上で決定ボタンを押しますと項目編集画面を開くことができます。選択項目を1つ前に戻したり表示画面の解除には左方向ボタンを使用して下さい。
また、リストに入力を行った場合の予約録画の取消しを行う場合はリモコンのプログラム/クリアボタンを使用して下さい。

	ソース	品質	日付	開始	終了	録画先
1						
2						
3						
4						
5						
6						

■項目エディター

ソース　予約録画を行う際の入力元の選択を行います。
■背面CVBS　■背面S-VIDEO　■正面CVBS　■受信テレビチャンネル

録画先　録画を行う先(DVD/VCR)の選択を行います。

品質　録画を行う際のクオリティの設定を行います。
(DVD)■HQ(約60分)　■SP(約120分)　■SP+(約150分)　■LP(約180分)
■EP(約240分)　■SLP(約360分)　■SEP(約480分)
(VHS)■SP(標準)　■SLP(3倍)

モード　予約録画を行う際に1回きり/毎日/毎週のサイクル設定を行うことができます。

日付　予約録画を開始する日付の設定を行います。

開始　予約録画を開始する時刻の設定を行います。

終了　予約録画を終了する時刻の設定を行います。

編集エディターの設定を行い、画面上のOKを決定しますとタイマーリスト画面に予約録画リストとして表示されます。
予約録画は最大8つまで作成可能です。

ディスプレイボタン

リモコンのディスプレイボタンを押しますとモード選択画面を開くことができます。モード選択画面から設定・変更したい設定画面をを選択し決定ボタンで開くことができます。
※使用しているモードやディスクの種類によっては設定画面を開くことができない場合もあります。
選択項目を1つ前に戻したり表示画面の解除には左方向ボタンを使用して下さい。

- 再生モード画面　：再生状態表示を行います。
- 録画スタンバイ　：録画のスタンバイを行います。
- ディスク編集モード画面　：ディスク編集メニュー画面を表示を行います (DVD-R/RW使用時)
- ディスク設定メニュー画面：DVDディスクオペレーション画面の表示を行います (DVD-R/RW使用時)
- セットアップ画面　：セットアップ画面の表示を行います。
- タイマーリスト画面　：予約録画のタイマーリスト画面の表示を行います。

CDを挿入しますとテレビモニター上にプログラム入力画面が表示され自動的に再生を開始します。

CD　再生	
ファイルとディレクトリー	お気に入り/プログラム
TRACK01	TRACK01
TRACK02	TRACK04
TRACK03	TRACK07
TRACK04	
TRACK05	
TRACK06	
TRACK07	
TRACK08	

プログラム/クリアボタン

プログラムを作成し、お気に入りの曲順で再生を行うことができます。
プログラム入力画面の左のトラックリストから上下方向ボタンで選曲した曲にカーソルを合わせ、プログラム/クリアボタンを押しますとプログラム画面右側の"お気に入り/プログラム"のリストに追加されます。
またリモコンの左方向ボタンを使用しますとカーソルを"お気に入り/プログラム"に追加したリスト上に移動することができます。
その状態でリモコン上下ボタンで曲にカーソルを合わせプログラム/クリアボタンを押しますと、お気に入り/プログラムのリストから削除を行うことができます。

■音楽CDやMP3CDを使用した場合

ナビゲーションボタン

リモコンのナビゲーションボタンもしくは音声ボタンを使用しCDナビゲーション画面を開くことができます。
CDナビゲーション画面上では、再生操作や音声の設定の変更などを行うことができます。※作成したディスクを使用した場合下記のナビゲーション画面と多少異なる場合がございます。

音楽CD再生時

▶CD	
モード	ノーマル
トリック	再生
オーディオ	ステレオ
トラック	01/03
タイム	0:00:00-0:00:00

■モード	ノーマル	標準の再生を行います。
	トラックリピート	1曲のリピート再生を行います。
	ディスクリピート	ディスクのリピート再生を行います。
	プログラム	プログラムを作成し、プログラム再生を行います。
	ランダム	ランダムに再生を行います。
■トリック	再生	再生を行います。
	一時停止	一時停止を行います。
	停止	停止を行います。
	早送り2倍	2倍速で早送りを行います。
	早送り4倍	4倍速で早送りを行います。
	巻戻し2倍	2倍速で巻戻しを行います。
	巻戻し4倍	4倍速で巻戻しを行います。
■オーディオ	ステレオ	ステレオで音声の出力を行います。
	左	左側モノラルで音声の出力を行います。
	右	右側モノラルで音声の出力を行います。
■トラック	トラック数を入力して下さい。	リモコン数字ボタンを使用してトラック数の入力を行うことができます。
■タイム	タイムを指定､入力して下さい。	リモコン数字ボタンを使用して時間を入力し入力した場面から再生を行います。

■作成したディスクを使用した場合はディスクの読み込みを行った際にディスクのメニュー画面を表示します。
ディスクメニュー画面ではそれぞれタイトル(記録)を表示し確認することができます。
各タイトルの右側に、タイトルを記録した日時・再生時間・記録されたクオリティなどが表示されます。
また、EMPTY TYTLE(空きタイトル)には残りの記録可能時間が表示されます。※クオリティによって記録可能時間は異なります。

→右方向ボタンを押す

NTSC
DVD
EDIT

DISC TITLE
08/11/2005
08:00:00 PM

- 再生
- ディスク名変更
- データ消去
- 録画タイトル
- ディスク上書き
- ファイナライズ
- ディスクロック

↑上方向ボタンもしくはディスクオペレーションボタンを押す

本機で記録を行ったDVD-R/RWを読み込んだ場合テレビモニター上にディスクメニュー画面が表示されます。 ▶

※DVD-R/RWを読み込みますと自動的にこちらの画面が表示されます。

ディスクオペレーションボタン

リモコンのディスクオペレーションボタンを使用すると作成したディスクのオペレーション画面を開くことができます。※ファイナライズ前/後で表示される項目の内容が変わります。

オペレーション(DVD-R)

- 再生
- ディスク名変更
- 録画タイトル
- ファイナライズ

DVD-Rを使用した場合、ファイナライズ処理を行うとディスクオペレーション画面は使用することができません。

ファイナライズ

ファイナライズされたディスクは一般のDVDプレーヤーで再生することができます。
ファイナライズ処理を行うと書き込みや編集などができない状態になります。
また一度ファイナライズを行ってもファイナライズを解除することができます。
※ファイナライズ処理を行ったDVD-Rはオペレーション画面やタイトル変更項目の表示を行うことができません。
DVD-Rを使用する場合、ファイナライズ処理を行わない限りは容量の空きが無くなるまで書き込みが可能です。

■ディスク名の入力

ディスク名入力画面内では上下左右方向ボタンで操作を行い、決定ボタンで文字の入力を確定します。入力中にスペースを入れたり、大文字と小文字の切換え、文字の消去などの操作を行うには入力画面上の空欄・半/全・←消・消→・全消・終了・OKにカーソルを合わせ、決定ボタンを押して下さい。

●空欄　スペースを入れます。
●大小　大文字/小文字の切換えを行います。
●←消　入力した文字の消去を行います(戻)
●消→　入力した文字の消去を行います(進)
●全消　入力した名前の消去を行います。
●終了　ディスク名入力画面表示を終了します。
●OK　ディスク名の変更変更を決定します。

ディスク名

MT DVD

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	0	1	2
L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	3	4	5
W	X	Y	Z	(	)	-	:	?	.	6	7	8	9

空欄	大小	←消	消→	全消	終了	OK

■基本操作・録画操作

タイトル編集表示

本機で記録を行ったDVD-R/DVD-RWを挿入しますとディスクメニュー画面が表示されそれぞれのタイトルが表示されます。編集を行いたいタイトルにリモコン上下方向ボタンを使用しカーソルを合わせ右方向ボタンを押しますとタイトル変更表示項目を開くことができます。
(DVD-Rを使用している場合は"タイトル再生"・"タイトル編集"・"タイトル名変更"のみの表示となります)
※記録後にファイナライズ処理を行いますと、タイトル上で右方向ボタンを押した場合にタイトル再生のみが表示されます。(DVD-Rを使用している場合はタイトル上で右方向ボタンを押しても表示されません)

タイトル再生	▶ 選択されたタイトルの再生を行います。
タイトル編集	▶ 選択されたタイトルの編集メニュー画面を表示します。
タイトル名変更	▶ 選択されたタイトルの名前の変更を行います。※名前はアルファベットのみ入力可能です。
タイトル削除	▶ 選択されたタイトルの削除を行います。
タイトル上書き	▶ 選択されたタイトルの上書き録画を行います。
ディスク上書き	▶ 挿入しているディスクの上書き録画を行います。
タイトルを追加	▶ 新しく記録する内容を選択しているタイトル内に書き足します。

EMPTYタイトル上で右方向ボタンを押しますと、録画タイトルが表示されます。決定ボタンを押しますと、読み込み(スキャン)を行ったテレビ番組表示に切り換わります。録画を行いたいチャンネルに変更を行い決定ボタンを1回もしくは2回押しますと録画モード画面が開き新たに録画を開始しタイトルを作成します。

録画タイトル	▶ チューナー表示画面に切り換わり録画を行える状態になります。録画を行う際は新たなタイトルを作成し記録を行います。

■タイトル名の入力
タイトル名入力画面内では上下左右方向ボタンで操作を行い、決定ボタンで文字の入力を確定します。入力中にスペースを入れたり、大文字と小文字の切換え、文字の消去などの操作を行うには入力画面上の空欄・半/全・←消・消→・全消・終了・OKにカーソルを合わせ、決定ボタンを押して下さい。

●空欄　スペースを入れます。
●半/全　大文字/小文字の切換えを行います。
●←消　入力した文字の消去を行います(戻)
●消→　入力した文字の消去を行います(進)
●全消　入力した名前の消去を行います。
●終了　タイトル名入力画面表示を終了します。
●OK　タイトル名の変更変更を決定します。

編集メニュー/スピードボタン

DVD-R/DVD-RW再生時にリモコンの編集メニュー/スピードボタンを使用するとディスク編集画面を開くことができます。※ファイナライズ後のディスクではディスク編集画面を開くことができません。

編集モード
タイトル:00/00
チャプター:00/00
再生モード
チャプターマーカー
チャプタースキップ
インデックス画像
タイトルを分ける
タイトル経過時間:0:00:00

■タイトル:00/00
表示しているタイトル数/ディスクに収録されたタイトル数の表示を行います。また決定ボタンを押しますとタイトル数を入力することができます。入力の際は数字ボタンを使用して下さい。

■チャプター:00/00
表示しているチャプター数/タイトルに収録されたチャプター数の表示を行います。また決定ボタンを押しますとチャプター数を入力することができます。入力の際は数字ボタンを使用して下さい。

■再生モード
再生モードを表示し操作を行うことができます。再生モードの項目はリモコン上下方向ボタンで選択して下さい。操作の実行を場合にはカーソルを合わせ決定ボタンを押して下さい。(再生→一時停止→早送り2倍→早送り4倍→早送り16倍→早送り32倍→巻戻し2倍→巻戻し4倍→巻戻し16倍→巻戻し32倍→スロー1/2→スロー1/4→スロー1/8→スロー1/16)

■チャプターマーカー
選択したタイトル内のチャプター編集を行うことができます。(マーカー挿入→マーカー削除→全てのマーカー削除)

■チャプタースキップ
選択したタイトル内のチャプターの表示/非表示の切換えを行うことができます。非表示に設定されたチャプターは再生時に表示されずにスキップされて再生されます。非表示に設定したチャプターを再度、表示に戻したい場合には編集画面上から"チュプターを見る"を選択し決定ボタンを押して下さい。

■インデックス画像
ディスクのメニュー画面上に表示されるタイトル画像を作成します。編集メニュー画面のインデックス画像にカーソルを合わせ決定ボタンを押して下さい。

■タイトルを分ける
タイトルの分割を行うことができます。分割を行いたい場面で"タイトルを分ける"の項目に合わせ決定ボタンを押して下さい。※この設定はDVD-RW使用時のみ操作が可能です。

■タイトル経過時間:0:00:00
タイトルの経過時間を表示します。

録画の操作

テレビ番組を録画するには

テレビ番組の録画を行います。次の設定が行われているかを確認して下さい。

■アンテナの接続は正しく行っていることを確認し録画の操作を行って下さい。※アンテナの接続が行われていないとテレビ番組を録画することはできませんのでご注意下さい。
■アンテナ接続を行った後にチャンネルの読み込み(スキャン)を行って下さい。※読み込み(スキャン)が行われていない状態ではテレビ番組の録画を行うことができません。
■録画を行う為に、録画可能なDVDもしくはビデオテープをセットして下さい。

VHSに録画を行う

●ビデオテープをセットして下さい。
●読み込み(スキャン)を行った後、テレビ番組を表示している状態で、録画を行いたいチャンネルを合わせていただき本体もしくはリモコンにある録画ボタンを押して下さい。録画ボタンを押しますとテレビモニター上に録画モード画面が表示されます。ビデオテープに録画する場合は、画面上のVCRに合わせリモコンの決定ボタンを押して録画を開始して下さい。録画の終了を行う場合は停止ボタンを押して下さい。
録画が開始されますと本体正面のディスプレイウィンドウに録画アイコンが表示されます。
●録画の終了を行う場合は停止ボタンを押して下さい。また録画を行っている最中に、再度録画ボタンを押しますとボタンを押すごとに時間設定録画を行います。指定可能時間は30分録画・60分録画・90分録画・120分録画・時間設定録画解除になります。設定される時間は本体正面ディスプレイウィンドウに表示されます。
●録画中に編集メニュー/スピードボタンを押しますと、録画の際のテープスピードの変更を行うことができます。SP(標準)/SLP(3倍)の切換え。

DVDに録画を行う

●DVD-RもしくはDVD-RWをセットして下さい。※CD-R・CD-RWに記録することはできません。※DVD+R DVD-RWを使用しての記録はできません。
●読み込み(スキャン)を行った後、テレビ番組を表示している状態で、録画を行いたいチャンネルを合わせていただき本体もしくはリモコンにある録画ボタンを押して下さい。録画ボタンを押しますとテレビモニター上に録画モード画面が表示されます。 DVD-R/DVD-RWに録画する場合は画面上のDVDに合わせリモコンの決定ボタンを押して録画を開始して下さい。録画の終了を行う場合は停止ボタンを押して下さい。
●録画中にリモコン録画ボタンを押しますと、1回押す度に30分単位で録画の自動オフタイマーを設定することができます※自動オフタイマーは録画に使用するディスクの録画可能時間やクオリティなどによって異なります。

録画モード

録画するモードをDVDまたはVCRのどちらかを選択して下さい。

DVD　VHS　キャンセル

●読み込み(スキャン)を行った後、テレビ番組を表示している状態で、決定ボタンを押しますと記録設定画面を表示することができます。この画面ではDVDに書き込みを行う場合にのみ設定が可能です。

■モード　録画モードの設定を行います。
→新しいタイトル→タイトルに追加→タイトル上書き→ディスク上書き

■ソース　録画の際の入力元の選択を行います。
→背面CVBS→背面S-VIDEO→正面CVBS→DV→チューナー(数字ボタンで入力)

■品質　録画の際のクオリティ(画質)の設定を行います。
→HQ(60分)→SP(120分)→SP+(150分)→LP(180分)→EP(240分)→SLP(360分)→SEP(480分)

■トリック　録画の操作を行います。
→停止→一時停止→録画

■タイトル　録画を行うタイトル数/現在ディスクに収録されているタイトル数を表示します。

■チャプタ　録画を行うタイトルに収録されているチャプター数を表示します。

■時間　記録されている時間を表示/記録されていない空き時間(記録可能時間)を表示します。

記録　(DVD-RW)	
モード	新しいタイトル
ソース	P008 CH008
品質	SP
トリック	停止
タイトル	0/0
チャプタ	0/0
時間	00:00:00/00:00:00

※使用しているディスクによっては機能しない操作があります。

VHS・DVD双方ダビング

VHSとDVD双方のダビングを行う際はまずビデオカセットとDVDを用意し本機にセットして下さい。
■VHSの内容をDVDへダビングするには,VHSモードの状態でVHSの再生を行います。再生中に本体もしくはリモコンの録画ボタンを押しますとダビングを開始します。録画停止する際は停止ボタンを使用して下さい。
■DVDの内容をVHSへダビングするには,DVDモードの状態でDVDの再生を行います。再生中に本体もしくはリモコンの録画ボタンを押しますとダビングを開始します。録画停止する際は停止ボタンを使用して下さい。

※コピー制限のあるビデオテープやDVDソフトを録画することはできません。

外部入力から録画を行う

●外部機器から入力した映像・音声を記録する場合は、外部入力接続(背面コンポジット映像・S映像・2ch音声/正面コンポジット映像・2ch音声/DV入力)を行い、本体もしくはリモコンの入力切換ボタンから入力元の設定を合わせていただき録画の操作を行って下さい。
録画の終了を行う場合は停止ボタンを押して下さい。
※コピー制限のあるDVDやビデオテープを記録することはできませんのでご注意下さい。

■接続方法	入力切換え設定
本体背面のコンポジット映像入力+2ch音声端子から入力	モニター背面CVBSに設定
本体背面のS映像入力+2ch音声端子から入力	モニター背面S-VIDEOに設定
本体正面のコンポジット映像入力+2ch音声端子から入力	モニター正面CVBSに設定
本体正面のDV入力を使用	モニター正面DVに設定

■タイマー録画の設定を行いますと、本体正面のディスプレイウィンドウに予約録画マークが表示されます。
■タイマー録画セットを行い、電源をオフにした場合、録画開始3分前になると自動的に電源がオンの状態になります。
■DVDもしくはビデオテープの再生と録画の操作を同時に行うことはできません。

予約録画を行うには

予約録画を行う際はDVDモード、もしくはチューナー表示画面に設定した状態で、リモコンのタイマーボタンを押して下さい。ボタンを押しますとテレビモニター上にタイマーリストが表示されます。タイマーリスト上で決定ボタンを押しますと項目エディター画面を表示し、予約録画の設定を行うことができます。最大8つのリストを作成することができます。タイマーリスト画面を閉じるには左方向ボタンを使用して下さい。
リストに入力した予約録画を取り消す為にはタイマーリスト画面上で取り消した項目にカーソルを合わせ、リモコンのプログラム/クリアボタンを押して下さい。

タイマーボタン

決定ボタン

■項目エディター

ソース　予約録画を行う際の入力元の選択を行います。
■背面CVBS　■背面S-VIDEO　■正面CVBS　■受信テレビ番組(※チャンネルを選択して下さい)

録画先　録画を行う先DVD/VCR(ビデオテープ)の選択を行います。

品質　録画を行う際のクオリティの設定を行います。
DVDの場合■HQ(約60分)　■SP(約120分)　■SP+(約150分)　■LP(約180分)　■EP(約240分)　■SLP(約360分)　■SEP(約480分)
VCR(ビデオテープ)の場合　■SP(標準)　■SLP(3倍)

モード　予約録画を行う際に1回きり/毎日/毎週のサイクル設定を行うことができます。

日付　予約録画を開始する日付の設定を行います。項目エディター画面上でリモコン上下ボタンを使用し"日付け"にカーソルを合わせ決定ボタンもしくは右方向ボタンを使用し日付けの入力に入ります。入力は数字ボタンで直接入力を行うか上下ボタンで数字を変更していくかの方法があります。数字ボタンで入力を行うとカーソルは自動的に順に移動します。また左右方向ボタンで入力カーソルを移動することもできます。入力が完了しましたら決定ボタンを押して下さい。
例：2005年1月23日と入力を行いたい場合は、012305と数字を入力し決定ボタンを押して下さい。
→01.23.05

開始　予約録画を開始する時刻の設定を行います。日付けの入力と方法で"開始"にカーソルを合わせ決定ボタンもしくは右方向ボタンで時刻の入力に入ります。入力は数字ボタンもしくは上下ボタンで時間の変更を行い、左右方向ボタンで入力を行いたい位置にカーソルを合わせて下さい。
例：午前1時23分と入力を行いたい場合は、0123と数字を入力し上下ボタンでAM(午前)かPM(午後)を合わせ決定ボタンを押して下さい。
→01：23 AM

終了　予約録画を終了する時刻の設定を行います。日付けの入力と方法で"終了"にカーソルを合わせ決定ボタンもしくは右方向ボタンで時刻の入力に入ります。入力は数字ボタンもしくは上下ボタンで時間の変更を行い、左右方向ボタンで入力を行いたい位置にカーソルを合わせて下さい。
例：午前2時34分と入力を行いたい場合は、0234と数字を入力し上下ボタンでAM(午前)かPM(午後)を合わせ決定ボタンを押して下さい。
→02：34 AM

編集エディターの設定を行い、画面上のOKを決定しますとタイマーリスト画面に予約録画リストとして表示されます。予約録画は最大8つまで作成可能です。またタイマーリストから予約の消去を行うには、リスト上の消去したい項目にカーソルを合わせリモコンのプログラム/クリアボタンを押して下さい。

本製品が正常に機能しない場合は、こちらをお読み下さい。故障の原因と思われる内容とその解決方法を確認することができます。また、トラブルシューティングを確認の上で解決できない内容がある場合は販売店または株式会社ゾックスまでご連絡下さい。

■電源が入らない

●電源プラグがコンセントに適切に差し込まれているかを確認して下さい。
●プレーヤーの電源がオンの状態になっているかを確認して下さい。
●電源プラグが差し込まれている際に電源が入らない場合は、一度電源プラグをコンセントから抜き、再度コンセントに接続し直して下さい。

■再生しない

●プレーヤーにディスクまたはビデオテープが正しく入っていますか？
●ディスクが逆さまに入っていないかを確かめて下さい。
●他のDVDレコーダーやパソコン等で録画したDVD-R/RWを使用する際、互換性により再生できない場合があります。
●DVD-R/RW、CD-R/RWはディスクの特性や状態によっては再生ができない場合があります。
●本機はマクロビジョンコピーガードに対応しております。外部入力に他のDVDプレーヤーを接続して視聴される場合はコピーガード機能が働くことがあります。またコピー制限のあるDVDやビデオテープを録画することはできません
●結露はありませんか？気温差のある場所等、設置する場所によっては本体内部に結露が付着する場合があります。結露の場合はディスクを取り出し、1～2時間本体電源を入れたまま、放置して下さい。
●録画の最中は再生を行うことができません。

■映像が映らない

●テレビの電源、本機の電源が入っているかを確認して下さい。
●テレビとプレーヤーの映像端子が正しく接続されているかを確認して下さい。また、コードが断線されていないかを確かめて下さい。
●ディスクが汚れていたり、傷ついていないかを確かめて下さい。
●テレビの入力、プレーヤーの入力切換えは正しく選択されていますか？それぞれの入力切替ボタンで適切な入力モードに合わせて下さい。
●映像出力は正しく設定されていますか？実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が表ません。リモコンの映像出力ボタンを使用して正しい設定に切換えて下さい。(プログレッシブ/インターレース)
●ビデオ一体型のTVやビデオデッキに本機を接続すると映像が乱れて見る事ができません。これはマクロビジョンコピーガードが働いている為です。TVのビデオ入力端子に直接接続して下さい。また、一部のビデオ一体型TVは視聴中にもコピーガードが働く事があります。詳しくはビデオ一体型TVのメーカーへお問い合わせ下さい。
●コピー制限のあるDVD、ビデオテープの録画を行い、そのソフトを再生しますとコピーガードの特性として乱れた映像を表示する場合があります。
●セットアップ一般の画面上でビデオ出力フォーマットの設定をPALに切換えてしまいますと、テレビモニター表示が白黒で上下に流れるような映像になります。※日本国内のテレビ方式はNTSCです。ビデオ出力フォーマットの設定をNTSCに合わせて下さい。
●インターレース方式のテレビを使用している際に本機の映像出力設定をプログレッシブに切換えてしまいますとテレビモニターが黒くなり、表示の確認ができない状態となります。その場合はリモコンの映像出力ボタンを押し映像出力の設定をインターレースに切換えて下さい。

■チャンネルが読み込めない

●使用しているテレビ側の入力切換えは行っているかを確認して下さい。
●アンテナケーブルが正しく接続されているかを確認して下さい。アンテナケーブルはアンテナ線から本機裏面の端子(アンテナから入力)とテレビへ出力の端子からテレビのアンテナ入力端子へ別のアンテナケーブルで接続する必要がございます。
●セットアップ画面上のシステムセットアップチャンネルスキャンの入力ソースをアンテナで設定している状態で全てのチャンネルが読み込めない場合は、入力ソースをケーブルに設定して再度読み込みを行って下さい。
●読み込み(スキャン)は最後まで行いましたか?途中で停止を押してしまいますと読み込みが中断されテレビ番組を表示することができません。
●入力切換えの切換えは行っていますか?入力をチューナーに合わせて下さい。
●チャンネル表示がスキップの状態になっていませんか?テレビ番組の読み込みを行った際に通常表示されるチャンネルにスキップ機能(非表示)がかかっている場合があります。その場合はセットアップ画面を開きチャンネルスキャンのセットアップからチャンネル情報の変更→チャンネルスキップの確認を行って下さい。設定画面上でスキップの項目が"はい"になっている場合はテレビ番組表示画面上では非表示なります。スキップのかかっているチャンネルを表示させたい場合はセットアップ画面のチャンネルスキャンの設定から、スキップの設定を"いいえ"に切換えて下さい。

■画面が乱れる、不完全な画面が映る。白黒の画面になる。

●ディスクに損傷、汚れはありませんか？
●テレビおよび、プレーヤー本体の出力方法をもう一度見直して下さい。TVとプレーヤーの間に他の機器を接続している場合は、その機器を取り除いて頂き、直接接続して下さい。
●セットアップ一般の画面上でビデオ出力フォーマットの設定をPALに切換えてしまいますと、テレビモニター表示が白黒で上下に流れるような映像になります。※日本国内のテレビ方式はNTSCです。ビデオ出力フォーマットの設定をNTSCに合わせて下さい。●本機はマクロビジョンコピーガードに対応しております。ビデオ一体型のTVやビデオデッキに本機を接続しての視聴中はコピーガード機能が働き、映像が乱れることがあります。直接モニターと接続して下さい。
●映像出力は正しく設定されていますか？実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が表示されません。リモコンの映像出力ボタンを使用して正しい設定に切換えて下さい。(プログレッシブ/インターレース)
●互換性のないディスクを使用している。

■使用できないボタンがある

●それぞれのモード(VHS・DVD・チューナー表示など)によって操作できない場合があります。
●使用するディスクによって対応できる機能が異なります。

■録画ができない。

●テレビ番組を録画する際は、予め番組の読み込み(スキャン)を行って下さい。
●テレビ番組を録画する際は、予めテレビ番組がスキャンされているかを確認して下さい。
●録画を行うディスクもしくはビデオテープが正しくセットされているかを確認して下さい。
●DVDに録画を行う場合はセットされているディスクの空き容量が十分であるかを確認して下さい。
●テレビ番組を録画する際はアンテナケーブルが断線されていないかを確認して下さい。
●外部入力から録画を行う場合は入力設定を正しく合わせているかを確認して下さい。
●テレビ番組の予約録画を行う場合には、日付・時間が正確に設定されているかを確認して下さい。
●コピー制限のかかっている映像を記録する場合は、制限によっては録画ボタンを押しても録画機能が働きません。また録画を行えたとしても映像が乱れて表示することができませんので、予めご了承下さい。

■正常な動作をしない。フリーズする。

●再生するディスクの使用や互換性、記録状態などの条件によっては正しく再生が行われない場合があります。また読み込みが出来ずにフリーズを起こす場合などもございます。その場合は一度電源を切るかコンセントを抜いて下さい。

■音が出ない、音声出力が完全ではない

●AVアンプと接続し音声を出力する場合はテレビと外部アンプの電源が入っているか、また音量適度な音量に調節されているかを確認して下さい。
●本体の音声出力端子からTVもしくは外部アンプの音声入力端子が音声ケーブルで正しく接続されているかを確認して下さい。
●音声ケーブルが断線されていないかを確認して下さい。
●音声のセットアップが正しく行われているかを確認して下さい。※デジタル音声出力を行う場合はセットアップの設定が必要になります。再生セットアップからデジタルオーディオ→RAWもしくはLPCMの設定を行って下さい。
●一時停止、コマ送り再生、早送り、巻戻しの状態になっていないかを確認して下さい。この状態の場合、音声が出力されません。

■ディスクトレイが開閉しない

●本機を初めて使用した場合に初期セットアップ画面が表示されます。この画面が表示されている最中はディスクトレイの開閉ができません。初期セットアップを終了した後にディスクトレイの開閉を行って下さい。
●読み込みや記録を行っている最中はディスクトレイを開くことができません。ディスクの回転が止まっていることを確認し、無理のない状態でトレイの開閉を行って下さい。

■リモート操作が出来ない

●リモコンと本体との間に障害物はありませんか？
●リモコンがプレーヤー本体に向けられていますか？
●リモコンの電池の向きは正しくセットされていますか？
●リモコンの電池が切れていませんか？
●モードは適切に選択されていますか？本体がDVDモードが選択されていないとDVDの操作は行えません。またVHSモードが選択されていないとVHSの操作は行えません。
●付属のリモコン電池は動作確認用電池になります。

⚠こんな症状が見られた場合は・・・・

■テレビ画面が白黒で上下に流れるような症状になってしまった。

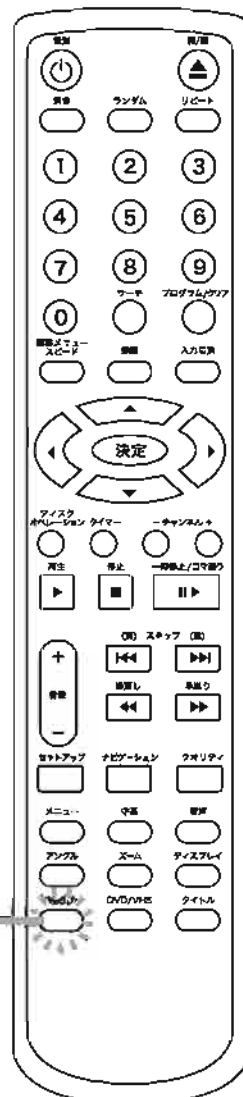
この症状が見られる場合は本機の設定ビデオ出力フォーマットが国内テレビ表示用のNTSC方式と異なる設定に切り換わっている場合がございます。またセットアップ画面からこのビデオ出力フォーマットの設定をPAL(日本国内テレビ方式とは異なります)を選択してしまいますと、テレビ画面の表示が乱れ、セットアップ画面の確認もできなくなる為、一度切換えた設定を戻すことが困難になります。
その場合はこちらの操作を確認して下さい。セットアップ画面を開きビデオ出力フォーマットをNTSC方式に合わせる為のリモコン操作を行うことができます。

1. 始めに表示しているセットアップ画面を閉じていただく為に、左方向ボタンを3回押して下さい。
2. セットアップボタンを1回押して下さい。
3. 右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。
4. 下方向ボタンを2回押して下さい。
5. 右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。
6. 下方向ボタンを1回押して下さい。
7. 右方向ボタンもしくは決定ボタンを1回押して下さい。

■テレビ画面が黒く表示され、リモコンの操作を行っても何の表示も確認できない。

この症状が見られる場合は本機の設定、映像出力設定が実際の接続と異なっていることが考えられます。映像出力の設定を確認して下さい。リモコンの映像出力ボタンを押すと映像出力(プログレッシブ/インターレース)の切換えを行うことができます。
通常のコンポジット映像出力を使用している場合に映像出力をプログレッシブスキャンに切換えてしまいますと、映像が映し出せずにテレビ上が黒く何も表示を確認できない状態になります。その場合はリモコンの映像出力ボタンを押し、映像出力設定をインターレースに切換えて下さい。映像出力設定プログレッシブを使用する場合は、プログレッシブスキャン対応のテレビを使用し、コンポーネント(Y・Pb・Cb)映像出力を行って下さい。

■映像出力ボタン
(プログレッシブ/インターレース)

この製品について

■製品名	VHS/DVDレコーダー
■製品型番	ZTO-264
■本体サイズ	W430×H107×D370mm
■本体重量	5.9Kg
■電源	AC100~240V　50/60Hz
■消費電力	40W
■許容動作温度	10~40℃
■信号方式	NTSC/PAL
■待機時消費電力	5W
■再生可能ディスク	DVD/DVD-R/DVD-RW/CD/VCD/CD-R/CD-RW
	MP3CD/PICTURE CD
■本体前面入力端子	コンポジット映像入力×1系統
	音声入力(L/R)×1系統
	DV入力×1系統
■本体背面入力端子	コンポジット映像入力×1系統
	音声入力(L/R)×1系統
	S映像入力×1系統
	アンテナRF入力×1系統
■本体背面出力端子	コンポジット映像出力×1系統
	音声出力(L/R)×1系統
	S映像出力×1系統
	コンポーネント映像出力×1系統
	同軸デジタル音声出力×1系統
	光デジタル音声出力×1系統
	アンテナRF出力×1系統

レコーダー

■記録方式	DVDビデオモード
■録画可能ディスク	DVD-R/DVD-RW
■録画クオリティ	HQ/SP/SP+/LP/EP/SLP/SEP
■録画可能時間(DVD)	HQ：約1時間/SP：約2時間/SP+：約2.5時間
	LP：約3時間/EP：約4時間/SLP：約6時間/SEP：約8時間
(VHS)	SP(標準)：120分/SLP(3倍)：360分(120分テープ)
■周波数特性	DVD(48KHz再生時)：4Hz~22KHz(±2.5dB)
	DVD(96KHz再生時)：4Hz~44KHz(±2.5dB)
	CD：4Hz~20KHz(2.5dB)
■デコーダー	DOLBYデジタルデコーダー
■ビデオDAC	10Bit/54MHz
■オーディオDAC	24Bit/96KHz
■S/N比	≧90dB
■ダイナミックレンジ	≧90dB

VCR

■録画/再生システム	NTSC
■ヘッドシステム	6ヘッドシステム（映像用4ヘッド、Hi-Fi音声用2ヘッド）
■テープ幅	12.65mm
■テープ速度	SP(標準)：33.3mm/s　SLP(3倍)：11.1mm/s
■巻戻し時間	約120秒(120分テープ)
■アンテナ	75Ω(VHF/UHF)

■本製品はDVD+R/+RWディスクには対応しておりません。DVD−R/−RWディスクをご使用下さい。■録画やダビングを行う場合、コピー防止されたビデオテープやDVDディスクを記録することはできません。また本製品で作成したものに関しましては個人でお楽しみ頂く等の他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。■本製品で記録したDVD-R/RWは全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではございません。ディスクの仕様または、記録状態や互換性などによっては読み込み・再生できない場合がございます。■本製品はDVD-RAMには対応しておりません。

製造元

ZTYPE

株式会社ゾックス

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町3-8-13　ルネ関内プラザ304

フリーダイヤル：0120-602-302

E-mail：support@zox-net.com　URL：http://www.zox-net.com

お電話でのお問い合わせは：月~金10時~17時　※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。

初期セットアップ

初めて本機の電源を入れると、初期セットアップ画面が開きます。本機をご使用の前に必ず初期設定を行ってください。

確認!

※ すべての接続が終了してから電源を入れてください。
※ **初期セットアップ画面が表示されている間は、ディスクトレイの開閉ができません。**
初期セットアップを終了し、初期セットアップ画面を閉じるとディスクトレイの開閉ができ、ディスクをセットすることができます。

1.テレビの入力を外部入力(ビデオ1など)に切り換え、本機の電源を入れます。

2.初期セットアップ画面が表示されます。
リモコンの上下方向ボタンでカーソルを移動し、決定ボタンで選択します。
"次"でセットアップ画面の設定をすすめます。

OSD言語選択

初期セットアップ画面からまずセットアップ画面の表示言語(OSD言語)の選択を行って下さい。英語もしくは日本語の設定が可能です。

● 日本語　● English

チャンネルスキャン

アンテナの接続方法に合わせて、"アンテナ"もしくは"ケーブル"を選択し、スキャンを開始し、テレビ番組の読み込みを行って下さい。
※ スキャンを開始し、完了するまでしばらくお待ち下さい。途中で停止を押してしまうと読み込みが不完全になります。その場合は、もう一度チャンネルスキャンをして下さい。
アンテナ接続ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。

● アンテナ　● ケーブル

日付

日付を設定します。
00/00/00にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンもしくは上下方向ボタンで日付を入力して下さい。

00 : 00 : 00
(月)　(日)　(西暦)

時間

時刻を設定します。
00：00：00にカーソルを合わせ、左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンもしくは上下方向ボタンで時間を入力して下さい。

00 : 00 : 00 AM
(時間)　(分)　(秒)　(午前/午後)

初期セットアップを全て設定しましたら、設定画面を終了して下さい。初期設定画面を終了もしくは閉じた状態で初めてディスクトレイの開閉が可能となります。